　　　　　　　予想の予想外の点数　　　　　　　　　　201６/0５/０８

琴奬菊の横綱昇進は叶いませんでした、オリンピックのエンブレムも落選しました。春だと言うのに

冴えない気分です。

こんな気分での「すもうテレさじき」の作業が、処理の出来ない事態だとなりました。

勝敗十位予想の点数が低すぎて番付表に納まり切りません、最高点が３４点では、横綱・大関・関

脇の点数が足りないため落第です。小結・前頭も大半が落第となります。

この様な事態では番付表は作成できません、この事態をＯＫとする方法は全員に同点数を増加しま

す、春場所では５０点を増加しましたので、予想点数ではなくなってしまいました。

琴奬菊ブームに全員が乗ってしまい、冷静な予測の判断が出来なっかたのでしょう、ぼけ防止のお

遊びですから、こんな事があっても当然だと*？？？？*、

そこで過去の数年のデータを調べてみました、平成２４年の春場所の最高点が４４点ですから、この

時も同様に加点したのだと思います、調べて見れば解るのですが、あえてしません、解ったところで後

のまつりですから。

勝敗十位予想の点は１００点以上ならば優秀点数です、点数係数で調整していますから、問題がな

いのですが。奇技予想の点数は２００点を超えてしまい、バラツキが大きすぎます、したがて夏場所か

奇技得点の係数を０．５します、これで１００点前後が優秀点となります。

下の表は少々解りずらいと思いますが、参考として明記しました。

平成２３年初場所～２８年春場所

開催場所での勝敗十位予想の最高点の高点順

場所　　　　２７年夏　　　２７年九　　　２４年名　　　２４年春　　　　２６年初

点数　　　　　１２４　　　　　１１４　　　　　１１２　　　　　１０８　　　　　　１０２

開催場所での勝敗十位予想の最高点の低点順

場所　　　　２８年春　　　２４年初　　　２５年九　　　２３年初　　　　２６年九

点数　　　　　３４　　　　　　４４　　　　　　５２　　　　　　　６４　　　　　　　６４

　　　　　　　　　　　開催場所での勝敗十位予想の最低点の低点順

　　　　　場所　　　　２７年秋　　　２３年初　　　２６年夏　　　２５年初　　　　２５年夏

　　　　　点数　　　　－１２４　　　　－９４　　　　　－８０　　　　　－７６　　　　　－７２

開催場所での勝敗十位予想の最低点の高点順

場所　　　　２６年春　　　２５年秋　　　２７年九　　　２３年九　　　　２７年春

点数　　　　　１６　　　　　－１４　　　　　－２２　　　　　－２８　　　　　　－３２

開催場所での奇技予想の最高点の高点順

場所　　　　２５年名　　　２３年名　　　２３年秋　　　２４年夏　　　　２７年秋

点数　　　　　２５９　　　　　２５８　　　　　２５１　　　　　２１１　　　　　　２０３

開催場所での奇技予想の最高点の低点順

場所　　　　２６年春　　　２４年九　　　２７年春　　　２５年夏　　　　２５年初

点数　　　　　５５　　　　　　７９　　　　　　９２　　　　　　１０２　　　　　　１０３

開催場所での奇技予想の低高点の低点順

場所　　　　２８年春　　　２７年夏　　　２６年春　　　２５年夏　　　　２４年九

点数　　　　　　０　　　　　　　０　　　　　　　１８　　　　　　２１　　　　　　　２６

開催場所での奇技予想の低高点の高点順

場所　　　　２６年秋　　　２７年名　　　２５年初　　　２４年秋　　　　２５年名

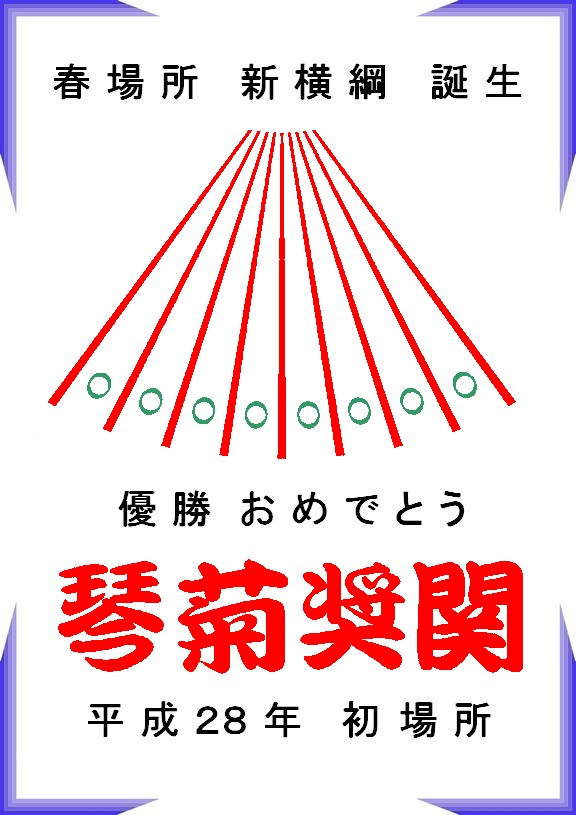
点数　　　　　１０２　　　　　８７　　　　　　６７　　　　　　６１　　　　　　　　５５

　　　　　　　　　　琴奨菊関の祝賀ポスター　　　　　　　　201６/0３/1３

今回は少々趣を変えて、ざつだん１を作って見ました、文字で表現するよりも図形表示としました。

オリンピクのエンブレム応募しまいしたので、その一部を変更して作図したのですが、こんなのも**アリ**と

して下さい。



西暦**２０１６**年＝平成**２８**年

　　　　 新年 **お**め**で**と**う** 御座**い**ま**す** 201６/01/1０

**横綱の猫だまし**

　九州場所の７日目に白鵬が櫓投げで隠岐の海を下しました、５年以上出てない技ですから、奇技点

数は３５点です。１０日目には栃煌山に猫だましを使い、寄り切りで勝ちました。櫓投げは６年ぶりです

が猫だましは決まり手ではないので記録していません。

　横綱の猫だましは前代未聞であって、多くの避難となりましたが、櫓投げは大盛況でした。白鵬が優

勝を３５回もして、これから優勝しても記録が伸びるだけで、「また勝ったか！」と言われるだけかもしれ

ません、３２回優勝した大鵬を乗り越えてからは最高記録の更新だけとなります、もうここらで止まってく

れないと、後に続く力士が大変です、目標が余りにも大きく成りすぎて優勝回数を競う力士が出なくな

る可能性があります。　白鵬が優勝するのが当たり前の時代になると、新弟子入門者が少なくなるので

は？？？。

優勝賞金は多額ですが、優勝回数が多くなると賞金稼ぎよりも、回数稼ぎの方が目標となります、白

鵬本人はもう回数に拘らなくても十分に達成できたので、これからは相撲を面白く楽しくする事が自分

に嫁せられた使命だとしたのでしょう、したがって櫓投げや猫だましをして、相撲人気を高めるために貢

献しました。

　初場所からは白鵬がどんな技をするかを見たいものです、観戦者は白鵬が勝つよりも勝つ手段の方

に注目することになります。昨年の技回数は寄り切りが３３．４％で押し出しが１９．９％でした．合計する

と５３．３％になります。

決まり手が８２手もありながら、寄り切りと押し出しの２手で半分以上ですから、観戦者は面白くありま

せん、観戦者を楽しくさせるのも相撲の大事な仕事の一つだと思います。力士が大型化している時代

に、技のデパートの力士が出てくるのは望み薄です、したがってこの大役が出来るのは白鵬だけです、

勝つのが目標でなくなったからこそ出来る白鵬の大仕事とです。

横綱が負け越して大関に落ちる事ができません、勝ち越すだけの実力を維持しながら、敢えて負け

る可能性と怪我をする可能性が高い、珍しい技に挑戦するのですから大変です、白鵬の次の一手は

何だろうと思いつつ相撲観戦するのも楽しみです。

対戦力士も何の技が飛び出すか解らないので取りずらくなります、そこが狙いならば白鵬が有利で

す、観客は喜ぶし相撲人気も高まるし、本人も新しい目標が達成できて、一石参鳥です、さすがに大

大大横綱です。

「猫だましは横綱のする事ではない」、「正々堂々と横綱相撲取るべきだ」などと言っているのは次元

の低い考えであって、何だかんだと何癖を論ずるのはヤボです。

「憎らしいほど強い」と言われた横綱北の湖が亡くなり、強さを強調できる力士が一人少なくなりまし

たが、強いだけの横綱では面白くありません、観戦者が居てこその相撲ですから、観戦者を満足させる

のも大事です、最後の一言は優勝回数が２４回ではチョット足りなかったのかもしれません？？？。

**「技のデパート白鵬」を大いに期待しています*！！！*。**

**贔屓力士の計算表**

「贔屓力士の計算表」はしばらく休業します、この計算表は一人の注目力士と対戦者との計

算が主体ですが、１年を通じて休場なしでなければ、計算表が完成しません、将来性があり

９０日間のデータが期待できる力士の出現を見定めて記入するのですが上手く行きません、

他の理由も有るのですがとりあえず休業とします。

勝敗も並びます　　　　　　2015/11/08

秋場所のデータをパソコンに入力していたのですが、奇妙な事に気付きました、勝敗点計算表の入

力を仕上げて、１５日分の正誤の点検のときでした、初日の勝敗がずらりと並んでいるのです、勝敗点

計算表では勝った方は薄赤色で負けた方は空色で表示していますので、新聞の星取り表と同じになり

ます、星取り表で確認したのですがＯＫでした。

初日の取り組みで勝った方が東方に９個並び、負けた方が西方に１２個並びました。パソコンには、

同じ色がずらりと並んでいますので一目両全です。テレビで観戦中に勝ち負けの表示が上下で９個づ

つ並んだとアナウンスされていただろうと思うのですが、特に気にしていなかったのか記憶にありませ

ん、録画も消去していましたから確認出来ないのですが、いずれにしても同じ色が並んでいるのですか

ら視覚的には壮観です。

ところで東方の勝ち色が９個で西方の負け色が１２個ですから３個食い違います、その謎も判明しま

した。初日の取り組みは１３／２１が前頭同士（十両を含む）の対戦で、６／２１が前頭と三役の対戦に

なります、２／２１が横綱戦です、特に前頭の同じ枚数同士の取り組みが多く、初日特有の取り組み形

態です。前頭と三役の取り組みで、番付の西方前頭が負けたのが偶然にもうまく続きましたので、西方

９個に３個がくっつき１２個となったのです。

１２個が並ぶのは偶然の結果なのですが、この様な事が度々あるのではないかと、とりあえず五年前

にさかのぼって調べたのですが、そこで又びっくりです、１２個よりも１個多い１３個が並んだ場所があり

ました、去年の九州場所の初日で東方に勝ち色が９個、西方に負け色が１３個でした、同じ作業をして

いて、去年は気付かず今年に気付くのもなんだか奇妙です。

平成２４年の初場所の同じく初日で東方に８個、西方に８個と並び、五年間の残りのデータからはこ

れ以下でした。平成９年からのデータはあるのですが、いずれ暇な時があれば調べて見たいのです

が、去年見過ごした事が大ショックでしたので、あきらめます。

大相撲の番付は強い力士から順々に並んでおり、東西に分かれて２０数段あります、横綱と大関が

多くなれば前頭の枚数は少なくなります、幕内の人数が４２人と決まっているので、上から４２人までは

前頭ですが、４３人目は十両となります。

力士は番付の上下は前場所の成績（白星の数）で決まるのですが、東西は東が半枚上で西が半枚

下となります、もし番付を１列にしたならば強さの順番がはっきりするのですが、東西に分ける事で順序

が和らいだ感じがします。日本人好みの表現です。

「すもうテレさじき」ではこの東西の順番を「順位」として勝敗点数表で計算しています、上位力士が

下位力士に勝っても点数が小さく、下位力士が上位力士に勝てば点数が大きくなります、強い方が勝

つのは当たり前で、弱い方が勝つのは逆転現象です、この逆転現象が相撲の面白さの要因の一つ

で、「下が上に勝つ、下位優先」を基本に計算しています。

秋場所の初日では、上位力士勝ちが１６回で、下位力士勝ちが５回でした、比率では上位が７．６２

割で下位が２．３８割です、１５日間の比率は上位勝ちが５．７９割で下位勝ちが４．２１割です、この事

から秋場所の初日は「相撲の特異日」でもあつたといえます。

「すもうテレさじき」では毎日の取り組みの勝敗予想の計算（当予差計算表）をしています、強さの順

位は予想の決め手要素の一つでもあります、仮に上位力士が何時も勝つと予想すれば当たり率が５．

７割前後になります。上位勝ちだけでは予想が面白くありませんので、別の決め手要素を加えて予想

を決定しています。２７場所について調べたのですが、当たり率の最高が６．６割で最低が５．３割でし

た、平均は５．９３割でまずまずの成績です。

しかし「頭の体操とぼけ防止」を目的で、長年大相撲をテレビ観戦しているのですから、少なくても毎

場所６．０割以上の成績を得たいと思っています、奮闘あるのみです*！！！*。

土俵　の　大きさ　　　　　2015/09/13

　相撲の土俵の大きさは全国一定だそうです、プロの力士が取る土俵も小学生が取る土俵も同じ大き

さで、その直径が４．５５ｍ（１５尺）です。面積は１６．２５１㎡なのですが、勝敗が決まるのはこの直径に

そって俵を埋めていきますから、その外側となります、その上４個所の徳俵分も含めますので、面積は

随分広くなります。

俵の経が２０㎝ですが６／１０ぐらいは埋めてしまい、出ているのは少し小さくなります、小さくなった

分は徳俵の部分と同等だとすれば、勝敗線は直径より０．４ｍ大きくなり４．９５ｍになります、その面積

は１９．２３４㎡ぐらいで、俵部分が約３㎡も増えとことになります。

　しかし以後の計算を簡略にするにために、この俵部分の面積は加えず、直径４．５５ｍの面積１６．２５

１㎡を基準値とします。

　この土俵の基準値は昭和６年（１９３１）決めたとの事で８４年も昔です。それ以前は３．９４ｍ（１３尺）だ

ったそうです。昭和６年の幕内力士の平均身長は１７５．９８㎝で、平均体重は１０８．２８ｋｇですから、現

在と比較すると随分小柄な力士でした。この数値も基準値とします。

　秋場所の幕内力士の平均身長は１８５．２４㎝で、平均体重は１６３．０２ｋｇですから、基準値で計算

すると身長が１．０５３倍で９．２６ｃｍ高くなりました、体重は１．５０６培となり５４．７４ｋｇも太り、随分大柄

な力士となりました。身長は余り伸びていませんが、体重は途方もなく大きくなりダブダブの力士も多く

います。

８４年も昔の日本人力士と外国人力士を加えた現在の力士とを比較するのはトンダ場違いの様です

が、比較する計算値が無いのでどうにもなりません。終戦当時ＧＨＱを楽しませるために直径を１尺大

きくしたそうですが、１場所限りで元の１５尺に戻しましたので論外とします。

昭和６年に如何なる理由で１５尺にしたかについては記録が無く、天覧相撲であったため広い方が

面白いからだと言うことです、１３尺の外側に１尺広げてその部分を蛇の目とた二重土俵であったのを、

蛇の目を１５尺の外側にして、１３尺の俵を取り払いました。

ホントの理由は、日本人が江戸時代よりも大きく成ったからだと思います、家屋の大きさもこの間で大

きく変わりました。城下町の武家屋敷などはその一例です、高さの低いこぢんまりした家で十分良かっ

たのでしょう。

８４年前の日本人と現在の日本人でも体格は大きく成長したと思います、その上外国人も加わった

大相撲ですから、ここらで土俵の大きさを大きく（広く）したら良いのではとの意見が多くあります。土俵

が広くなると小柄で動き回る日本人力士が有利となり、捕まえてしまえば勝ちとなる外国人力士が不利

となります。したがって大きさを変更するのは大変難しいのだと思いますが、８４年前に決めた理由の

「広い方が面白い」を活用して断行しましょう。相撲が面白いのでフアンが増えたとも言えますから。

今回は計算の根拠を明確にしておきます。そこで一案を示します、色々意見が有ると思いますので

御検討下さい。理由は「力士が大きく成ったから、土俵も大きくします」、これだけの理由で十分です。

あまり理屈を述べると土俵の神様に叱られますから？？？。

　そこで幾ら大きくするのかをきめます、基準値の寸法に力士が大きく成った分を上乗せします。身長

の１．０５３倍と、体重の１．５０６倍とで、その倍率の平均は１．２８０倍になります。

直径４．５５ｍを１．２８０倍すると５．８２４ｍになります、１．２７４ｍも大きくなり、余りにも大きく成りすぎ

ますので直径の計算では無理なようです。

　今度は面積で計算します、１６．２５１㎡を１．２８０倍すると２０．８０１㎡となり直径は**５．１４８ｍ**で、０．５

９８ｍ（約２尺）大きくなります。８４年前に２尺大きくしましたが、今回も同じくらいですので丁度よい寸法

だと思います。この計算方法で１０年周期に変更すれば最高です。

照ノ富士関 おめでとう*！！！* 2015/07/12

　新大関の登場で名古屋場所も大入りつづきの大盛況となるでしょう*！！！*。しかし大関昇進はちょと

早かったかな*？？？*、名古屋場所で横綱に勝てれば正真正銘の大関と成れるのでは*？？？*、人気の

先走りに相撲協会もタガガユルンデ悪乗りしたように思えます。

　またぞろ優勝したならば、こんどは新横綱誕生となりかねません、一度ゆるんだタガはゆるみぱなし

で、とんとんとんと上がて仕舞えば年内に４横綱の時代となります、４横綱すべてがモンゴル出身で

日本人はいません、こんな時代が来ることはすでに「予想の範囲内」であったのですが、なぜか悔しい

思いです。

　日本の国技でありながら、頂上はすべて外国人に占領されてしまいました、当面取り返す手段は見

あたりません。それでも相撲人気は好調で嬉しい事なのですが、なんだか日本中がバブルの時のよう

な気がします、その先の落とし穴がどんな事態なのかと考えて見ると、答えは「日本から相撲が消えて

しまう」となります。

　戦後の日本人が相撲をめざす一番の要因は、ハングリーからの脱出でした、少々苦労をしてでも成

功したいとの思いで相撲界に入門し来ました。しかしこの様な事は数十年昔の事で、現代では「ハング

リーそのものがない時代」となりました、したがって大卒の就職入門が多くなり中卒の入門者は少なくな

ってしいました。

　苦労に苦労を重ねてでも成功したいなどと思っている若者は見あたりません、少しでも楽な方法で成

功出来れば、それが一番良い事なのであって、苦労などする事ではないし、すべき事ではないと決め

ているのです。

　大卒の就職入門者も同様になんとか苦労せずに上がりたいとの思いですので、外国人力士に負け

ても何ら問題ではない、出来れば勝ちたいとは思っているのでしょうが、さほど悔しさもないのでしょ

う？？？。

　日本の国に苦労などと言う事がない時代です、こんな事態の中での「日本人横綱の誕生」はあり得ま

せん、国技などという言葉もなくなり、相撲は「単なる娯楽スポーツ」の一つ成ってしまいます、したっが

て入門などという言葉もなくなるでしょう。

　しかし出来ることなら、日本人横綱の誕生を見たいもです、そのための一案として「職人入門者を育

成」するしか方法がないように思われます、元力士の二世あるいは三世の起用です、上手くいけば相

撲の職人として我が子や孫を育て上げれば横綱に成れるのでは？？？。

　貴乃花・若乃花の前例もあります、本人しだいかもしれませんが、元力士が何としても横綱にするの

だとの思いで、子供の時から体を鍛え技を教えて育てれば何とか成るような気がします、元力士が苦労

をしたから我が子には苦労をさせたくない、などと言っている時ではないようです、相撲を「存続させる

ための使命」だとの考えで取り組んで戴きたい。

　徒弟制度に近い方法で各部屋が力士を育成していますが、それ以前に職人として「父子相伝」の形

式をも取り入れて、このピンチを乗り越えれば本当の相撲人気を取り戻せる可能性は多いに有ると思

います。

　相撲山の頂は厳しく、到底日本人では征服出来ないのであれば？？？、しかしスポーツである相撲

が多くの外国で好まれているようですから、山の裾野は多いのに広がっています、上手く対応すれば、

オリンピックの一種目と成れるでしょう、東京オリンピックで「公開競技」として相撲が登場出来れば良い

のですが、あくまでオリンピックはアマチュアの範囲であります、その中からプロに転籍出来れば、相撲

が日本で存続可能と成るのでは？？？。

　何れにしても、国技的要素からはどんどん離れてしまいますが、時代の変化に適応した相撲となれば

これもまた良しとしましょう！！！。

想定外の出来事　　　　　　　　　　2015/05/10

出来事というのは少々不謹慎なのですが、あえて出来事としてみました。初場所、春場所と大相撲人気が

上昇中で夏場所も引き続き好調で前売り券もほとんど完売のようです。

　この人気も相撲協会の必死の努力が有ってのことですが、まずは万々歳の嬉しい事ですです、満員

御礼の垂れ幕が毎日続き、観覧席が何時も満員なのは、テレビを見ていても誠に良き眺めです。

　多々の不祥事が勃発した時は、これで大相撲は終りかと思われ、長年続けてきた「すもうテレさじき」

もこれでやっと終演出来ると思っていたのですが、幸いなことに未だに続けております、少々模様替え

も必要だと感じているのですが、あれこれと事情もあって「贔屓力士の計算表」は休業状態です、これ

以上発展させるのもオックになってきましたので、現状を続ける事にします。

　せっかくの人気上昇に、上手く対応できずじまいで心残りなのですが？？？、・・・・・前置きが長くなり

ましたので、本題に戻します。

　「この絶好調の大相撲人気」は何時まで続くだろうか？？？、想定外の出来事ですので、ちょっと不

安な気でいます、なぜならその原因がはっきりしないからです、「協会の努力」「景気が上昇気味」「女

性フアンが多くなった」等々。

　確かに桟敷席の女性が多いい様ですし、声援の声も華やかでいいのですが、なぜ好調が続くのか

不可思議のように思われます、女性は外国人力士がお気に入りなのか？？？、草食男子の日本人力

士よりも、体力が優れた強い外国人力士の登場が好きなのか？？？、何れにしても理解しがたい出来

事です。

　この人気が何時まで続くかの占うために、幕内力士の給料(月額)について計算しました。

　地位　　　　　給料 　 人数　　出身国　　　給料の合計　　　％　　給料の平均

　横綱　　　２６０万6千円　　　　　　　４２　　　全員　　　　59,269,000 100 1,411,167

　大関　　　２１６万9千円 　２５　　　日本　　　　33,815,000 57.05 1,352,600

　三役　　　１５６万 ４千円 　 １７　　　外国　　　　25,454,000 42.95 1,497,294

　幕内　　　１２０万 ９千円 　10 モンゴル　　　16,991,000 28.67 1,699,100

（十両） （9５万 ７千円） ７　　　他外国　　　 8,463,000 14.28 1,209,000

給料のことですから、数字が多くなりましたが、ご勘弁ください。

　単なる単純な計算ですが、外国人力士が多くなり、日本人力士よりも多くの給料を支払う事になる時

期（給料の追い越し点）が迫っています。この時点が大相撲人気の転換点になるのではないかと、思っ

ているのですが如何でしょうか？？？？？。

　女性が草食男子ではものたりず、強い外国人力士の素晴らしさを好むのであれば、益々人気上昇と

成るでしょう、相撲は日本の国技などと言う古くさい考えは掃き捨てて、単なるプロの娯楽スポーツだと

位置付けるならば、発展出来る余地がまだまだ有るように思えます。

　モンゴルの力士が10人で、25人の日本人力士の給料の半分を持ち去ります、相撲協会は利益第

一主義で良いとするならば、平均給料の格差はどんどん広がります、人気の右肩上がりを喜んでいる

内に、日本人力士が減少して弱体化がますます進み、ついには女性フアンは遠のき、「大相撲」という

文字が日本から無くなるのではないかと心配しています。

　こんな事は、想定外の出来事であってほしいのですが、先の見通しが出来ないのが残念です。日本

国が経済優先で成り立っているのは不満であり、「経済」の字が無くなれば最高！。

OCN　から　FC2　に　　　　　　2015/03/08

　平成9年の初場所から「とくてんクラブ」として始めたこの点取りゲームですが、平成１４年からは

OCNのサイトでのホームページとしました。その後多くの改正を重ね現在の「すもうテレさじき」へと発

展して来ました。

　長年OCNの無料サイトを利用してきましたが、この２月末でOCNが何の理由か解らないのですが

一方的にサイトを閉鎖します。したがって３月からはFC2の無料サイトに「すもうテレさじき」を移転しま

す。

　サイトでのアドレスは　http：//sumoutere.web.fc2.com/　ですが　すもうテレさじき　または　浅田武尚

　で検索していただいてホームページを立ち上げ、「お気に入り」に登録して下さい。内容はOCNと同じ

ですがページの容量が　１０ｍｂから百倍の１０００ｍｂになります。

　OCNでは容量不足で内容の発展もままならず窮屈な状態でしたが、急に百倍になったからと云って「す

もうテレさじき」を今以上に拡張するのも？？？、とためらっています。まだまだ発展の可能性は有ると思っ

ているのですが？？？、良い案がありましたらお知らせ下さい。

　FC2ではデータの転送容量が１ｍｂに制限されていますので、まとまった大容量のデータはアップロ

ードできませんが、個別ですと多数のデータがOKとなります、したっがて写真などを多くすれば良い

のではないかと考えています。ホームページの構成を組み替え｛すもう｝｛ざつだん｝｛しりとりイナゴ｝｛し

ゃしん｝｛そのた｝などに編成し直すのも一案と思っています。

　ただFC2はこちらの思い道理には行かない癖が有るようですから、少しずつ研究しながら変更してい

きます、しかし「すもうテレさじき」に費やす時間的余裕が確保できればの良いのですが、この調整が大

問題です。いずれにしても早い段階で改革発展をしていきたいと思っていますので、ご期待下さい。

珍現象の発表？

　初場所のデータ集計をしていたのですが、千秋楽の星取り表で「８勝７敗」の力士が５人も「並び」まし

た！！！、東前頭１０枚目から１５枚目までの５人｛松鳳山、旭秀鵬、大砂嵐、琴勇輝、佐田の富士｝で

す、こう云った事が今までに有ったでしょうか*？？？*。

　すもうのテレビ観戦中に勝敗表示で、東方（上段）と西方（下段）とで星の並びが多く揃ったとアナウ

ンスされますが、これは勝ち負けの二者択一であって、表示が並び揃う事は理解できますが、１５戦の

成績が５人同じで、しかも前頭で5人が東方に並び揃う事は、何と云うことでしょうか*？？？*、１５者択

同などと云う言葉もありませんし、理解の出来ない事です、３人揃う事は有ったように思うのですが、５人

は初めてでないでしょうか？？？、何れにしても単なる偶然の出来事だと云えばそれまでですが、こん

な事の有り無しを調べて発表するのは時間の浪費かもしれませんので、これまでとしておきます。

予想の的中率

　「すもうテレさじき」は、勝敗が決まる予想を「当予差計算表」に記入し、その外れ数を出来るだけ少なくす

るように努力しているのですが、飛んだ当たり外れの率が出てしまいます、何時までたってもアマチュアか

ら脱出々来ないと痛感しています。

「十位予想表」と「奇技予想表」は予想の的中数を計算していますが、この２表の成績も芳しくありません、

何とか成績を上げる方策はないかと、思案し続けていますが見つかりません、所詮「頭の体操とぼけ防止」

が目標の遊びですが、２０数年続けていても以降に上達しません、１００点以上を優秀点と想定して計算基

準を設定したのですが、これもなかなかの難問です。

西暦**２０１５**年＝平成**２７**年

　　　　 新年 **お**め**で**と**う** 御座**い**ま**す** 2015/01/1１

**怪　物　が 勝 ち 越 し た *！***

九州場所で逸ノ城（怪物）が勝ち越してしまいました、初めての三役昇進力士は負け越して前頭に陥落

するのが通常ですが、やはり怪物でした。本人より上位の力士にはちょっと苦戦しましたが、下位の力士に

は善戦しました、いきなり関脇に上がって来た怪物を下ろす事が出来なかった対戦力士の不甲斐なさが一

段と鮮明になってしまいました。

はたして初場所で、またぞろ勝ち越したら関脇に定着となり、年内には大関になってしまいます、今のと

ころ技は未熟（知らない）なようですが、力は満点です。

「金棒を持たない鬼」の間に片づけないと、節分の豆まきでは追い出すのが不可能になります。体重が２

００ｋｇを越えた大鬼の出現に戸惑っている様では、すぐさま大関を過ぎ、横綱になりかねません。まだ若い

ので技（金棒）を身につけるのも早いと思われますから、なんとしても早急に一度は陥落させないと、手の

着けようのない、飛んでもない大鬼になってしまいます。

　九州場所の前に病気（帯状疱疹）になったようですから、若干気弱で神経質の性格かもしれません。「大

男総身に知恵が回りかね」と云われるように、この事が最大の弱点のようです、稀勢里と同様の性格ならば

関脇以上にはなれないのでは？？？。　いずれにしても調子束かせない事が簡要です、「鬼退治」が出来

れば、世界中の大鬼が大相撲に結集する可能性を回避できるのですが？？？。

押しかけてきた大鬼に対抗出来うる、日本人力士が出現しなければ、大相撲は怪物や大鬼の住み家に

なってしまいます、相撲は至ってシンプルで単純なスポーツですから、外国産の力士に「相撲は日本の国

技」だと云ってみても、所詮詮無い事であり。勝てば良いのだと割り切って掛かられたら、日本人力士では

対応出来なくなります。

　現時点では、スーパーヒーロー出現で相撲人気は向上していますが、上位力士の全部が外国人力士ば

かりになってしまっては、果たして大相撲に日本人観戦者が入場してくれるでしょうか？？？、スポンサー

会社も減少するのではないでしょうか？？？、何れにしてもこのような状態になってからでは、事すでに遅

しです。

　怪物が初場所で勝ち越すならば、日本の相撲はお先真っ暗となる可能性が現実となります。勝てない相

撲に興味が無くなり、子供達が相撲で遊ばなくなります、大学の相撲部にも入部しなくなり、日本人力士は

居なくなります、今でも入門者が減少しているのに、今後は大幅に減少します、したがって初場所が日本

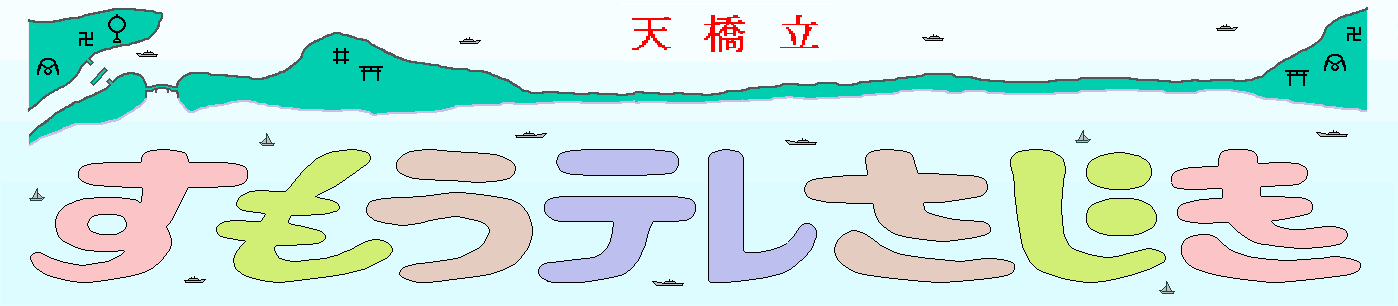
の相撲の存続を占う重要な場所となるでしょう！！！。

　去年一年で相撲人気は鰻登りの上がりました、遠藤人気の継続と逸ノ城（怪物）の出現がその中心で、ち

ょっと浮ついた人気で、長続きすれば良いのですが、何れにしても結構なことです。遠藤様々、逸ノ城

様々です、今年も続けて新たなヒーローが現れて、相撲人気絶頂へと発展できれば最高です。今年もよろ

しく！！！。３月からはOCNが無くなり、FC2に移転します。

****

**怪　物　現　る**2014/11/09

秋場所に前頭１０枚目で新入幕した逸の城が１３勝して、九州場所では関脇になってしまいました、今年

の初場所の前はまだ相撲取りではなかったのですから、とんだ怪物です。

　この怪物が九州場所でも１３勝したら？、次は大関に？？、とはならないとも思えない？？？、春場所に

新大関誕生となるのでは？？？？。

　大柄の怪物は力もあるし素速い動きもＯＫ，どこかに欠点があるのでは、見つけ出さなければ優勝するか

もしれない。秋場所で勢と白鵬に負けたのだから、力は白鵬と互角の様ですが技はまだ無い、素速く動くと

はいえ勢には付いていけずに負けました、したがって怪物に勝てる力士は白鵬、勢、豪風、嘉風、安美錦

で、大砂嵐の無鉄砲さにびくっりするかもしれません。

　勝てない相手が居るのだと自覚してくれればいいのですが、まだ若いので何でも出来ると思っている様

ですから、お灸をすえなければなりません。横綱候補と云れる前に？？？。

　スポーツの世界で相撲はまったくルールの簡単なスポーツです、世界中から力自慢を集めたらまたたく

まに力士になってしまいます、外国人力士が半数を超えるときが間近い様なきがします。

　日本人横綱の誕生はどんどん遠のき、このままだと大相撲はどんどん衰退していきます、相撲は日本の

国技ではなくなり、プロレスと同じ単なる娯楽スポーツとして観戦しているのでしょうか。

いずれにしてもこの時点では「すもうテレさじき」の有り様も変化していて、「勝ったか負けたか？」「感動

すべき処があったか？」「技は上手く成功したか？」等を点数評価して「成績」を決めていましたが。「面白

ければそれで良い？？？」等になっているかも知れません、いったいこれからどちらに向かって進むので

しょう！、心配する価値も無くなっているかも知れません！！。

**ＯＣＮ　から　ＦＣ２　へ**

ＯＣＮサイトが来年の２月で無料ページのサービスを終了しますので、３月からはＦＣ２サイトの無料サー

ビスに移行します。下記のアドレスを入力して読み込んで下さい、上手くいけば「お気に入りに追加」に「す

もうテレＦＣ２」として登録して下さい。

http://sumoutere.web.fc2.com/

　８月にＯＣＮから終了のメールがあり、早速ＦＣ２に移行すべく準備を進めていましたが、９月にはＦＣ２が

事件を起こし不安な状態となりました。しかし難問をクリアーしてほぼ移行完了に近づいていましたので、１

０月には移行を済ませました。

　ＦＣ２については、あれこれと不明瞭な処が多く、好ましくないのですが「広告なしで無料」ですので、あえ

てＦＣ２で今まで通りのすもうテレさじきを続けていきます、読み込み操作の手順が１手多くなりましたが内

容は同じです、九州場所と初場所はＯＣＮとＦＣ２との両方に投稿しますが、春場所からはＦＣ２のみとなり

ますので宜しくお願いいたします。

　ＦＣ２事件のその後について情報がはいりしだい、他社のサイトに変更しなければならない事態となる可

能性も多いに有りますので、またぞろ移行しなければならないと覚悟しているのですが、サイトの条件に合

わす作業が大儀ですので､とりあえずＦＣ２を利用します。

「広告なしで無料」にあえて拘って作業を進めましたが、移行援助サービスは何もなく色々面倒でした。

有料ですと移行サービスを調えており簡単なように思われます、しかし広告など一枚も入れたくはありませ

んし、機械だけが動いているのにお金を出すのもシャクですから、時間と手間を掛けて移行作業は終了で

す。

移行のついでに「内容の変更」もと考えましたが、この件に付いては、ＦＣ２の動向が安定してから行いま

すので、ご意見等が有りましたらお寄せ下さい。

**ＯＣＮ　からの　メール**　　　　　　　　　　**2014/0９/1４**

**［重要］**「Ｐａｇｅ　ＯＮ」のサービス終了について

このたび、誠に勝手ながら、「Ｐａｇe　ON」のサービスを、２０１５年２月２８日をもちまして終了いたします。

ご利用のお客さまにはご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

ホームページを引き続きご利用になるお客さまは、大変お手数ですが他のホームページサービスへの

契約移行、コンテンツのお引っ越しをお願いいたします。

　　　　　　■お客さまへ推奨する移行先サービス

当社提供サービスはございませんが、移行サポートが充実しており、Ｐａｇｅ　ＯＮのお客さま向けの特別

キャンペーンも展開している以下の２サービスをお奨めいたします。

【１】移行やリニュウアルをスムーズに行いたいお客さま

◎「ICLUSTA+ （ウェブホスティング）」　（有料）

【２】お手頃価額でホームページを継続したいお客さま

◎「さくらのレンタルサーバ（ライト）」　（有料）

■有料サービス　（電話による移行サポートあり）

◎NTT Com 「Ｂｉｚ　メール＆ウェブ　エコノミー」

■無料サービス　（電話サポートなし）

◎パラダイムシフト社「TOK2 FREE HOMEPAGE」

◎FT2社「ＦＣ２　ホームページ」

　　容量　　　　　 １５０ＧＢ～１ＧＢ　無制限もありますが、広告が付いてます。

　　　初期費用　　全社無料です。

　　　月額料金　　１、５４３円～１２９円　無料もあります。

移行ツール　有料のところはありますが、無料のところはありません。

広告表示　　有料のところはなしですが、無料でもありとなしがあります。

　　　　 サポート　　　有料のところは移行サポートがありますが、無料のところはメールのみです。

以上がメールの概要と移行先の案内ですが、各社のサービス内容はバラバラです。

ＯＣＮがなぜサービスを終了するのか、理由は一切書かれていません。無料では儲けにならない、ホー

ムページの数が多くなりすぎて経費がかさむ、または民営化の悪影響の一つでしょうか。

ホームペ－ジをいかに普及するかで始めたサービスですが、普及促進の必要がなくなったので終了す

る、とでも書けばよっかたのではないでしょうか*？*。理由も書かずに一方的に終了のは断然納得できま

せん*！！！*。

こういった条件下で、「すもうテレさじき」はどの社に移行すべきかが、大問題です。

とくてんクラブで平成１２年に始めたころは、５ＭＢ以下でしたが、現在のすもうてれさじきでは１４．２ＭＢ

です。容量が１ＧＢですと現在の約７０倍のホームページでもＯＫとなります。すもうテレさじきに動画を入

れる計画はありませんので、容量は無料の１ＧＢで十分です。

ホームページに広告などを入れると、大変な邪魔者です。無料だから広告ぐらいはしかたがないではな

いかと思われますが、３分の２が広告などで、残りの３分１が本文のようなホームページが多くありますの

で、絶対に広告は入れません。

これらの事から、ＦＣ２社の無料に移行したいと思い手続き中ですが、そうは簡単には移行できません。無料だと云いながら本音は有料（年間９９９円）に導きたいのか、色々の障壁でブロックしています、現時点

では「このサイトは準備中です」と表示され、まともに扱ってはいません、しぶとくやってみるつもりでいま

すが、うまくいくかどうかは解りません*？？？*。

ＦＣ２は日本人がアメリカでやっている会社ですが、儲け主義だけの会社なのかも*？？？*。

**し り と り い な ご　　　　　2014/07/13**

「すもうテレさじき」に「しりとりいなご」*？？？*

「すもうテレさじき」は「とくてんクラブ」として、１９９７年から始めましたから、１７年

になりました。「しりとりいなご」は２００５年から始めて９年になります。また２００２年には

ホームページを創り１２年になります。いずれも「頭の体操・ぼけ防止」として役立てばとの思

いで始めましたから、これといった成果は見あたりません、長年続けていれば何らかの結果が出

てくるだろうと、期待しているのですがそうは上手くいかないようです*？？？*。

ホームページの最後尾にしりとりいなごを添付しています、インターネットの検索サイトで、

［すもうテレさじき・しりとりいなご・浅田武尚］の何れかで検索してください、全部で７００

句以上になりました、作者がばらばらですから句もばらばらです、出来るだけ拘りを無くし自由

に言葉を選んで作っています、なかなか名句は生まれませんが、苦笑いしながら観てください。

気にいった句が有ればマネて作ってみてください、一句出来れば後は簡単です、但し「しりとり

いなごのきまりごと」は厳守してください、俳句や川柳とは違ったきまりごとです、少々めんど

うですが簡単なものから複雑なものへと挑戦してください。とくに一音輪句は難しく言葉探しが

大変です、ちょとした言い回しに無理があっても、句の内容が推測出来ればOｋとします。

何事も挑戦してみるのは良いことです、上手く当たればその後も続けられる趣味が一つ増え、

人生が楽しくなります。ただ余り趣味が多くなりすぎても虻蜂取らずになり成果が残らずじま

いとなり、無意味と成ることも有りますから、程よく選択して続ける事が大切です。

しりとりいなごを趣味の一つに加えていただければ誠に幸いです、少しでも多くの方々からの

投句を待ち望んでいますので、宜しくお願いいたします。

下記のしりとりいなごは７００句の内から相撲関連句だけを検索したもので、昨年の春場所と

同じ句です、相撲フアンの方々からの投句を期待すべく再度折り込みましたのであしからず、ご

愛読ください。

相撲好き 決まり手ふえた タレタマゲ　　　　　　　 相撲取り 立派な体が ガッタガタ

横の負け 懸賞金と 飛んだ座布　　　 休場八 休みすぎです 空いた席

不戦勝 運がよいのに 二度当たり 満員は 春に多いが がらがらだ

塩蒔きを 多くできない 嫌がらせ 八艘も もちろん技と 飛び跳ねる

高見関 気合いを派手に 人気者 モンゴルと とるモンゴルは 派手に投げ

引退に 逃げずに勝って 敵多い 伝え反り 力士は器用 腕くぐり

珍しき 休場無しで 出来た春 モンゴルが カッサラタよ 四賞も

大関に 二十一才 いつ横に 親も横 子も綱を付け 慶い近

綱なれず すっかりしょげた 谷の町 本当に 日本の国技 貴家相撲

横綱が がっさと落ちて 手を痛め 相撲取り 力で飯し食う 浮き沈み

死海では はりきり力士 沈まない 大関が 格好悪く 崩れ顔

横綱が 勝って勝って 敵はなし まだ明日 対戦あるのに 二十勝

白鵬が 勝ち続けたぜ 全勝だ 大相撲 嬉しき事に 二横綱

仮病だよ 横綱とんま 鞠を蹴る 満員と 何所で決めるか ガラ透き間

宮津には 墓が有ります 相撲取り

**三 人 横 綱 と 鎖 国 *?*** 2014/05/11

日本の国技は、相撲・剣道・弓道・柔道などがあるそうです、相撲は日本の歴史と同じ古さで知られて

います、人間の持つ力を利用した競技で、何の道具もいらず戦えます。剣道と弓道は相手を殺傷す為の

手段から発達した競技で、それぞれに武器が必要になります。柔道は相撲と同様に力が必要ですが、近

年に確立された競技で、早々とオリンピックの種目になりました。

そこで、国技とは何ぞや*？*ですが、その国の国民が国技だと思えば国技で、思わなければ国技ではあり

ません、歴史が古いから国技だとも言えず。日本ではなんら法律的根拠もなく、単なる一般的なスポーツ

にすぎないのです、相撲が国技だと言える根拠は何処にも存在しません。

思うか思はないかを、端的に求める方法として選挙（投票）がありますが、もし相撲を国民（人気）投票し

たならば、国技として認めてくれるでしょうか*？*。相撲の代表選手としての横綱が夏場所から三人なります

が、すべてモンゴル出身です。

この事から選挙で、相撲が国技として当選する事は到底無理なようです、少なくとも横綱の半数以上が

日本人でなくては、選挙そのものすら出来ない状態です、これでは国技では無いと自己証明しているのと

同じです。

日本の歴史と共に歩んできた相撲ですが、和製横綱が居なくなった時点で国技ではなく、単なるスポー

ツ一となったのです。この機会をチャンスと捉え国際的スポーツとして、柔道と同様にオリンピックの種目と

なるべきです。競技のルールが単純なのが好まれているようですから。

日本は急速に少子化の時代へと進んでいます、相撲協会が現状維持を続けたならば、もう和製横綱の

出現はないと決断すべきです、幸い外国での相撲の人気は高いようですから絶好のチャンスです、世界

の相撲として発展すべき時です。

ただ一つ、相撲が「国技」として返り咲く方法があります、まったく消極的な事ですが、それは「鎖国」です、

外国人の新弟子は一人も取らない事です、日本人の範囲内で一番強い力士が横綱となればいいのです、

横綱が四人も居た場所もありますから、良い考えです。

世界中から新弟子を求めるならば、体格的と精神面で日本人は勝てないでしょう、江戸幕府は鎖国制

度で２６５年も続きました、近代国家の中のスポーツの一つとして鎖国制度を取り入れるならば、なんとか相

撲が日本で国技*？*として存続できるでしょう*！*。

日本の歴史上の貴重な体験を利用すべきです、一歩退いて体制を整えて、充分に体力と精神力を付

けてから世界へ進出するならば、今のじり貧状態から解放されるでしょう。

横綱が三人になつたからと言って、喜ぶべきではありません、悲しむべきです。遠藤人気が高いようで

すが、かりに年内に横綱になれたとしても、３対１です、続いて横綱になれる日本人力士が居ますか*？*、む

しろ外国人力士の方が多くいるような状態ですから、急ぎ改革すべきです。

日本相撲協会は財団法人から、公益財団法人に生まれ変わった時ですから、公益の利益を上げ発展

しなければなりません。３人のモンゴル人横綱と成ったことで、外国人入場者が多くなりますか*？*、貴重な

利益を外国人に持ち去られていたんでは、日本国の公益にはなりません。

この際きっぱりと「国技」の看板は取り払い、世界的スポーツとして前進するか、あるいは「鎖国政策」を

行い、後退ではあるが確実に日本のスポーツとしてやりなおし発展するか、どちらかに決めなければなりま

せん。

現状維持をだらだらと続けていけば、日本での相撲人気はどんどん低下し、急速に相撲そのものが無く

なってしまいます、何としても一時も早く和製横綱を誕生させ、今の子供達がゲームをやめ、相撲遊びに

熱中してくれるようにしなければなりません。

長々とグチを述べましたが、じり貧の危機から脱出するために、そのやり方を提案しました。平成９年から

続けて来た「すもうテレさじき」の発展をも願っての事ですので悪しからず*！！！*。

**休 眠 技 の 活 用**2014/03/09

国の借金が多くなり、国民が預金していて１０年以上出し入れが無かった預金は、休眠口座と名付け

て大いに利用すべきだ！、眠らして置くのはもったいない！、有効利用する事によって活性化に役立つ！、

などと国は言っています。

ちょっと性格の違う話ですが、相撲の技で５年以上出たことのない技を**居眠り技**、１０年以上出たこと

のない技を**休眠技**、技として設定してから一度出たこともない技を**冬眠技**と称して有効活用するのも良い

のではないでしょうか？？？。

すでに**すもうテレさじき**では活用しています、５年以上出てない技は２２手あり、希技点数で３５点とし

ています。その内の１０年以上出てない技を４０点以上とすれば良かったのですが、４０点ですと半分の２０

点が成績点数となり、勝敗点数と観賞点数との釣り合いがよくありません。

幕内で一度も出たことのない技が９手あります、これらの**冬眠技**を５０点としたいのですが、点数の付

け方が複雑になり面白くありませんので、**すもうテレさじき**では３５点までとしています。

大相撲の技は８２手有りますがその内の６０手は良く出てきます、せめて５年に一度くらいは全技が出

るようにならないでしょうか、観賞している我々は珍しい技の出現を待ち望んでいます。

大相撲協会への提案ですが、**居眠り技**・**休眠技**・**冬眠技**に懸賞金を付けたら如何でしょうか？、殊勲

賞・敢闘賞・技能賞と同様に賞金に値する事として賞するのが良いのでは？？？。

相撲の観戦は勝敗よりは、その取り組みの内容の善し悪しを期待して観ているのです、つまらない相

撲は時間潰しです、観てる者有っての相撲ですから、大いに楽しい事でなくてはなりません、次々と珍しい

技が出てくれば相撲人気はドンドン上昇するでしょう！！！。

懸賞金目当ての相撲だと言えるような取り組みであても、八百長相撲だと言われても困るのですが、

本気で対戦する事で多いに盛り上がるでしょう！！！。技の継承にも役立ます。

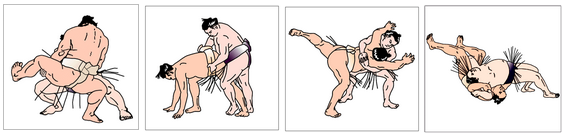
**５年間に一度も出ていない技と最後に出た年と月　　　一度も出ていない技の画像**（８手）

足取り2005.9・居反り1993.1・**大股**0・**送り掛け**0・送り吊り落とし2007.9・送り吊り出し2007.9・掛け反り

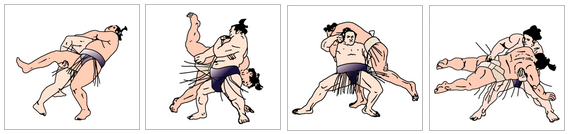
2002.3・**合掌捻り**0・腰投げ2004.7・鯖折り2001.7・**撞木反り**0・ずぶねり1998.3・**外小股**0・**外たすき反り**

0・外無双1991.3・**たすき反り**0・**つかみ投げ**0・伝え反り2002.9・褄取り2000.3・徳利投げ0・二丁投げ

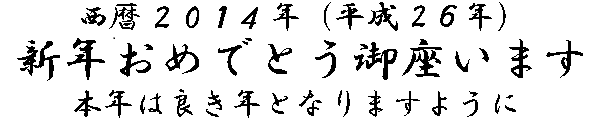
2007.9・三所攻め1993.9



大股　　　　　　　　　　送り掛け　　　　　　　　　　　合掌捻り　　　　　　　　　　橦木反り



　　　　　　外小股　　　　　　　　　外たすき反り　　　　　　　　たすき反り　　　　　　　　　　つかみ投げ

****

**積極的勝利と消極的勝利**

「稀勢の里は初場所で横綱になれるか*？？？*」、相撲フアンの全員が日本人横綱の誕生を待ち望ん

でいるのですが、初場所では少し無理でしょう。「今年中にはなれるのか*？*」には、今年中になれなければ、

来年はないでしょうと答えざるをえません。

昇進のチャンスを確実にものにするには、精神的に充実していなければなりません、「必ず勝つの

だ*！！！*、絶対に負けない*！！！*、何が何でも勝つのだ*！！！*」、と積極的に対戦しなければ絶対に勝

利できません。

稀勢の里は横綱（上位者）には勝てるが、平幕（下位者）に負けるときがあります、この事が最大の弱

点で、体に染み込んだ精神的な要素の無さが欠点です。「取りこぼしをしてはならない」、「負けてはいけ

ない」と消極的に対戦していては、勝つときもあるが負けるときもあります、したがって横綱にはなれませ

ん、なんとしても勝ち続ける事が横綱になれる絶対条件です。

積極的に勝利するには「ハングリー精神」が必要です、ハングリー精神は体で覚えた精神力の事で、

子供の頃の体験や長期に渉る困難から生まれた、忘れられない状態で創り出される精神です。通常の練

習や学習で生まれた精神ではありません。

終戦当時の子供は食糧難で、毎日毎日の大根ばかりの麦めしと、海水で炊いた大根汁、雑草ばかり

の雑炊、カロリーなど殆ど無い食事で体は痩せ細り、お腹は水で膨れ眼はギョロリとしているが力なく、テレ

ビで見られる戦争難民とまったく同様でした。

「ブリ大根やたくあん」が食卓に出てきてもほとんど食べません、「大根は死んでもいいほど食べたから

今更食べたくない」、何だか屁理屈のようですがこれらがハングリー精神の一つと思われます。「美味しいも

のは理屈抜きに食べれば良いではないか」、家族に指摘されてもやはりいやです。ハングリー精神は体で

覚えた精神ですから、一度体に入り込んだ事は容易には抜けませ。ウイルスの様なもので、時として大きな

力を発揮します。

　戦後の２０年位は徐々に発展していたのですが、その後の日本はオイルショックやバブルなどがあり

ましたが急速に発展し、何事についても豊かな日本でした。この時代に育った日本人力士の子供の頃は、

ハングリー的な事は殆どなく自由奔放に育ちました。その後力士は、相撲部屋に入門して共同生活を続け

練習に励みます、練習では技術や体力や仕来りは育つのですが、勝つための根性（信念）は体に入り込

みにくいようです。

職人の世界では「他人の飯を食わせろ*！*」と言ってハングリー的精神（努根性）を体に叩き込みました、

この根性はなかなか抜けず「職人根性」と言った言葉さえ生まれました。力士の職業は勝ち抜くための根

性を持った職人です、格闘技の世界ですから負けたら陥落です。勝って勝って勝ち続けねばなりません。

最も厳しい世界です。

　外国人力士は単純に「勝つために日本に遣って来た」のであるから、迷いなく相撲が取れます。しか

し日本人力士はハングリー精神の欠如で、「勝つ相撲」ではなく「負けられない相撲」を取ってしまいます、

この違いが横綱になれない相撲となってしまいます。

　　親譲りの天才的能力が付加されれば鬼に金棒なのですが*？？？*。

**予想外 と 想定外**2013.11.10

予想外　＝　予想と違った成り行きとなること。思いのほか。意外。

想定外　＝　事前に予想した範囲を越えていること。？範囲も予想の内？。

予想外と想定外。この二つの熟語は最近よく使われていますが、どちらも予想はしていたので

すが、予想外は予想として思っていただけであって。想定外は予想を此れ位だと前もって決めて

いたのですから、予想ではなく「決めていた事」が外れたときに使います。したがって予想が間

違いであったのを、「間違えてしまいました」とは言いずらいときに間接的に用いることが多いい

ようです。

　「すもうテレさじき」の「当予差計算表」では、勝ち負けを予想して「○・△」を記入します

から、勝敗の予想が外れたときは「想定外」となります。？？？

　秋場所をテレビで観戦中に異例の放映（珍しい醜名）がありました、あまりにも突然だったの

でビックリしました。予想もしていませんでしたので「予想外」でも「想定外」でもなく、何と

言えばよいのか迷っています。？？？

**珍 ら し い 醜 名**

文明 開化　　　　　　　　　大砲 万右衛門　　　　　　強国 秀吉

電気灯 光之助　　　　　　　砲台 五郎吉　　　　　　　大勝利 高伸

自動車 早太郎　　　　　　　小大砲 繁二　　　　　　　突撃 進

自転車 早吉　　　　　　　　軍艦 保　　　　　　　　　凱旋 源蔵

軽気球 友吉

新刑法 源七　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 山猫 三毛藏

相引 森右衛門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 三毛猫 泣太郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　三毛猫 三吉

膃肭臍 市作　　　　　　　　虎ノ尾 光太郎　　　　　　玉猫 三毛藏

猪シ 鍋吉　　　　　　　　　鶴亀 松之介　　　　　　　子猫 三毛藏

野狐 三次　　　　　　　　　鶴亀山 富五郎　　　　　　招猫 米吉

鬼の臍 常吉　　　　　　　　羽根馬 馬吉　　　　　　　猫又 三吉

大虎 寅吉　　　　　　　　　百足山 千太

武蔵坊 弁慶　　　　　　　　浦島 亀之助　　　　　　　不了簡 綾丸

弁慶 千三　　　　　　　　　一心 太介　　　　　　　　不了簡 常吉

源 九郎　　　　　　　　　　近松 門左衛門　　　　　　凹凸 太吉

牛若 丸飛之助　　　　　　　国定 忠治郎　　　　　　　おだやか 常吉

浦島 太郎　　　　　　　　　荒木山 又右衛門　　　　　ヒーロー 市松

一二三山 四五六　　　　　　三ツ△ 鶴吉　　　　　　　〆切り 玉太郎

十七 八十平　　　　　　　　一夢 百吉　　　　　　　　宝年 満作

一二三月 清吉　　　　　　　十二時 栄吉　　　　　　　いろは 光吉

十五夜 芳蔵　　　　　　　　一ト舵 保吉　　　　　　　ステッセル 寅太郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　釘貫 禰次兵衛

一（かずはじめ）　　　　　い（かながしら）

九（いちじく）　　　　　　京（かなどめ）　　　　　　子（えとがしら）

**書 く こ と も ナ シ** 2013.09.15

昨今のスポーツ界に、次々と出てくる暴力沙汰はもうアキアキです、ところで相撲なのですがこれと言っ

た事柄もなく『書くことがなくなりました』、この事が良いことなのか？良くないことなのか？判断出来ませ

ん。平常に戻ったのですから書くべきなのですが事件ボケのなのでしょう？。

のんびりと初日の来るのを待つのみなのですが、このページを書き終えないことには落ち着きません、

何も無いので「この夏の気候と出来事」について書いてみますので悪しからず。雑談２の内容なのですが

ご容赦下さい。

　「地球が活動期に入ったとも、温暖化が進んだ」とも言われていますが、何だか穏やかではありません、

あちこちで猛暑や豪雨となり山崩れや水害、熱中症が頻繁に多発しました。

来る日も来る日も晴れの日が続き、真夏日ばかりで、40度前後の気温でうんざりでした、四万十市で

は41度となり、『日本一暑い所』と自慢する始末です、日本一の清流と暑い所では、ちぐはぐのようです

が、こんな冗談を言っていないと耐えられないほどの猛暑続きでした。

　夏休みの終わりの頃にやっと雨が降り、涼しくなるのかなと思いしや涼しくならずに蒸し暑く、九月なると

今度は竜巻が発生して大騒動です、ここまで来ると『異常気象』以外に表現する言葉がありません、夏も

終り秋になるのですが、いったいどんな秋となるのでしょうか？？？。

　福知山市の花火大会では、ガソリンが飛び出し大惨事となりました、三人の死者が出るとは前代未聞の

出来事でした。明くる日の１６日は宮津市の花火大会です、ここでも前代未聞の出来事が発生しました、

打ち上げが始まって間もなくした頃に、打ち上げが中断してしまい、あら～何だ？、もう花火大会が終わ

ったのか？と思われる程の長い時間でした。（約２０分ぐらい）

海上の危険区域内に船舶が迷い込んだので、災害を防ぐための措置だったと、アナウンスがあり、再

開されたのですが、この様な珍事は宮津の長い歴史でも初めての事です、この事についてのマスコミの

報道は、福知山の事件が大きすぎたので皆無でしたが、宮津市としては大事件と言えるでしょう。

次はオリンピックの東京招致の事ですが、大勝利でした。原発の汚染水が漏れて地下水となり、海が

放射性物質で汚染されてしまいます、海には海流もあり魚も居ます。

色々と障壁を作っても放射性物質の海への流出を止めることは出来ません、海での拡散を止めること

は不可能ですから、放射能に汚染された魚が増え、漁業は出来なくなります、日本だけでなく次々と外国

へと広がりますから大大大惨事となります。

そもそも原発なのですが、まだ人間が扱える代物ではありません、開発当初からメルトダウン等の災害

が発生する恐れが有る事は解っていました、しかし金儲け主義の国ですから、その内にこの「災害を食い

止める技術は開発される」であろうとして、見切り発車で原発を作ってしまいました、原発は安全でクリー

ンエネルギイだとした安全神話が生まれ、数を増していきました。

いざ災害が起きてしまったら、しどろもどろで為す術もなく、まったくのお笑い沙汰です、世界中の人々

が日本という国は噸でもない出鱈目な国だと思っています。日本は原爆で原子力の危険性は充分承知

しているはずなのに、なぜ原発にしがみついて居るのかを理解しかねています、経済大国だと言って金

儲けだけしか知らない国なのだと宣言しているのと同じです。

ドイツは原発は造らないと決めました、長い目で見ますと原発は危険であって、人間の利益にならない

と計算できるからです、さすがにドイツは賢い！。それに比べ日本は根拠のない神話に踊るような出鱈目

放題の国です、こんな危険な国でオリンピックなどしたら大惨事を起こしかねません、にもかかわらず東京

に投票してくれました。東京招致の成功は世界中の人々が東日本大震災を忘れず、復興の支援として

日本に勝利を導いてくれたのです。有り難う！！！。

**統一球と統一廻し**　　 2013.06.07

　『日本のスポーツはどうなるのか？、オリンピックで勝てるのか？』、相撲がやっと一段落したと思ったら、

今年は柔道・レスリング・野球と次々に騒動が沸いてきました。

『プロ野球で使用するボールが違っていた？？？』、ボールがバラバラでは試合も練習も出来ないので

［統一球］を使用する事に決め、ボールに役員の氏名を書き込んで全試合に使用していました、しかし

そのボールは似せ物でした、氏名を書かれた本人が知らなかったと言いますから、まったく始末の悪い事

件です。

投手と打者に於いてボール違いは重要な事のようです、ボールの反発力が良いとホームランになりや

すく打者に有利で、投手は不利です。反発力が悪いと打ったボールは外野フライになります、したがっ

て打者は不利ですが、投手は有利です。

選手の知らない内に替えてしまったのですから、選手は完全に軽視されてしまっているのです、選手は

金儲けの道具だと言っているのと同じです。

相撲は至って単純なスポーツですから、用具は土俵と［統一廻し］だけです、廻しの材料（繻子）は決ま

っているようですが、色は無視されているのかカラフルで派手な色もあります、力士の個性もあり統一色

にしない方が良いようです。

廻しの色の違いが勝ち負けに影響するならば大問題です、色によっては滑り工合に違いが有るように

思うのですが無いのでしょうか？。廻しの新品と古物では違いは無いのか？。

土俵の大きさは決められた寸法だそうですが、出来れば変更するべきです、十両以上の身長と体重の

平均を基準にして五年毎に定めたら良いのでは！！！。

**「反射的運動神経」 を育てる**

相撲・柔道・レスリングは野球と違い一対一の格闘技ですから、そうとう体を鍛えて於かないと出来ない

スポーツです、平成１９年の九州場所で『「こんちきしょうの力」を育てる』と題して精神力について書きまし

た。

精神力で勝つ力の一つが「こんちきしょうの力」です、この力がないと相撲には勝てないようです、この力

は通常の練習では会得出来ません、「とことんシゴカレ」て体が感じた精神力と、練習以外の理不尽な扱い

での「悔しい思い」が絶対勝ってやるとの反発的な精神力を作り出します。

　理不尽な扱いは多々ありますが、今時これを実行したならば、徹底的に世間からお叱りを受けます、しか

し勝つための手段として必要ならば実行有るのみです、勝つことが絶対的なスポーツですから必要不可で

す。

　スポーツの世界でも体罰は絶対禁止だと言われていますが、格闘技は相手と直接体を接して戦います

から、如何様な体罰受けても耐えられないようでは選手失格です。

　竹刀で叩かれたり、思い切り頬をひっぱたかれたり、痣の一つ二つは当たり前の事、その一つ一つの痛

さが「反射的運動神経」を育てるのです、大変乱暴なようですが必要な事です。

　相手の動きを瞬時に感じ、瞬時に対応し出来なければ負けます、一々頭まで神経で運ばれてきた情報

を処理して対応していたのでは間尺に合いません。体の如何なる部分でも感じた事はその場で処理できる

「反射的運動神経」が必要です、この能力も痛さと悔しさで体が覚えた反応の積み重ねで出来るのです。

　世の中には理屈抜きで対応しなければ成らない事が多々あります、特に格闘技では勝つためには手段

を選ばずで鍛えなくてはなりません、世間でなんと言おうががむしゃらに「耐えて耐えて、鍛えて鍛えて」こ

そ一流選手に成れるのです。

**想　定　外　の　出　来　事** 2013/5/12

　「予想外の出来事」と言った方が妥当かもしれないのですが、春場所の成績を計算していまし

たら「思いも寄らない」結果が現れました。（下記の表で説明）

　すもうテレさじきは力士の奮闘振りを点数で評価していますが、その結果を順番表に示してい

ます、その場所での成績点数=〔勝敗点数+観賞点数+希技点数〕×1/2の計算で成績が決まります。

（平成１８年までは 成績点数=勝敗点数+観賞点数+希技点数）

　勝敗・観賞・希技はそれぞれの点数表にしたがい点数を決めますが、勝敗点は勝ち負けだけの

根拠で決まり。観賞点はテレビ桟敷で観戦している、観戦者の対戦者に対する、感動を根拠とし

ています（すもうテレさじきでは標準的な点数）。希技点はその一番の勝敗を決めた、相撲の技名

を根拠としてた点数で決めています。

勝敗点・観賞点・希技点は、点数の根拠がそれぞれの性格により異なります。成績点はそれぞ

れの点数の1/2を合計した点数です。

これらの四つの点数の１５日分をそれぞれ力士ついてに合計して、その点数によって順番に表

示しているのが順番表です。

平成１７年に希技点数を定めましたので、現在の順番表の形式となりました。前置きが長くな

りましたが、要は順番表で４点数の順番が同じ力士がいるかどうかの話です。

四つの点数を決める根拠がばらばらですから、そう簡単には順番が揃うと思はないのが順当な

考えなのですが、春場所の順番表では３力士が揃ってしまいました。

勝ち星がずば抜けて優秀な力士の順番が１番となる事があるのは当然ですし（番号９と１１）、

勝ち星の極端に少ない力士の順番は、必然的に順番が高くなって揃う事があるのも当然です

（番号１～８と１０と１３）。

しかし、春場所では上下の順番ではなく、中間の順番で（番号１２）揃ってしまいました。平

成７年から８年間の順番表のデータで初めての事です。

この様な事があるとはまったく思っていませんでしたが、偶然の出来事ようです、

しかし偶然とはいえ、何ら意味のない事かもしれませんが、次にあるのは何時なのかを考える事

（想定する事）は出来ません、最大限に気を付けて進めてまいります。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **成績・希技・観賞・勝敗 が 同じ順番 の 表** | | | | | | | | | | | |
| 番号 | 平成 | 場所 | 順番 | 醜 名 | 番 付 | 勝 | 敗 | 成績 | 希技 | 観賞 | 勝敗 |
| 1 | 17 | 春 | 38 | 春日王 | 前14 | 1 | 14 | -100 | -9 | 48 | -139 |
| 2 | 17 | 夏 | 40 | 土佐海 | 関脇 | 4 | 11 | -38 | -5 | 67 | -100 |
| 3 | 18 | 夏 | 39 | 豪　風 | 前４ | 2 | 13 | -47 | -8 | 51 | -90 |
| 4 | 20 | 春 | 39 | 豪　風 | 小結 | 3 | 12 | -19 | -9 | 56 | -84 |
| 5 | 20 | 秋 | 37 | 春日王 | 前15 | 2 | 13 | -27 | -11 | 55 | -97 |
| 6 | 21 | 初 | 39 | 武州山 | 前６ | 2 | 13 | -37 | -11 | 62 | -125 |
| 7 | 22 | 春 | 39 | 土佐豊 | 前４ | 3 | 12 | -16 | -9 | 54 | -77 |
| 8 | 22 | 春 | 40 | 阿　覧 | 前２ | 1 | 14 | -39 | -13 | 49 | -114 |
| 9 | 22 | 九州 | 1 | 豊ノ島 | 前９ | 14 | 1 | 208 | 152 | 112 | 152 |
| 10 | 24 | 夏 | 39 | 栃乃若 | 前４ | 2 | 13 | -54 | -11 | 53 | -149 |
| 11 | 25 | 春 | 1 | 白　鵬 | 横綱 | 15 | 0 | 140 | 68 | 125 | 87 |
| 12 | 25 | 春 | 10 | 常幸龍 | 前11 | 9 | 8 | 70 | 20 | 87 | 33 |
| 13 | 25 | 春 | 38 | 魁　聖 | 前５ | 3 | 12 | -33 | -9 | 60 | -116 |

**し り と り い な ご** 2013/3/10

　一昨年の暮れに十数年間使用していた、パソコン関連機器を新機種に全て入れ替えました、多くのデー

タ等の移し替えに手間取りましたが、やっと一段落できました。

　そこで八年前に始めた「しりとりいなご」を再開する事にしました、相撲に関する句を記載しましたのでご

笑覧下さい、「頭の体操とぼけ防止」を目的とした句ですから、駄洒落川柳風です。

「すもうテレさじき」のホームペイジに全句を書き込みましたので見てください。

　少々難しいとのことですが「しりとりいなごのきまりごと」を参考にして句を作ってください、２・３句出来ると

面白さがお解りいただけます。いずれにしても、単なる言葉遊びですから、気楽に楽しんで戴ければ幸い

です、出来次第投句して戴ければ嬉しいのですが、よろしくお願い致します。

ホームペイジは「しりとりいなご」「すもうテレさじき」「浅田武尚」のいずれかで検索してください。

相撲好き　　　決まり手ふえた 　タレタマゲ

相撲取り　　　立派な体が 　ガッタガタ

横の負け　　　懸賞金と 　飛んだ座布

輪 休場八 　　　休みすぎです 　空いた席

不戦勝 　　　運がよいのに 　二度当たり

満員は 　　　春に多いが 　がらがらだ

塩蒔きを　　　多くできない 　嫌がらせ

八艘も　　　　もちろん技と 　飛び跳ねる

高見関 　　　 気合いを派手に 　人気者

モンゴルと　　とるモンゴルは　　派手に投げ

輪 引退に 　　　逃げずに勝って 　敵多い

伝え反り　　　力士は器用 　腕くぐり

珍しき 　　　休場無しで 　出来た春

輪 モンゴルが　　カッサラタよ 　四賞も

大関に 　　　二十一才 　　　　 いつ横に

親も横 　　　子も綱を付け 　慶い近し

綱なれず　　 すっかりしょげた 谷の町

本当に 　　　日本の国技 　貴家相撲

横綱が 　　　がっさと落ちて 　手を痛め

相撲取り　　　力で飯し食う 　浮き沈み

死海では　　　はりきり力士 　沈まない

輪 大関が 　　　格好悪く 　　　　 崩れ顔

横綱が 　　　勝って勝って 　敵はなし

まだ明日　　 対戦あるのに 　二十勝

白鵬が 　　　勝ち続けたぜ 　全勝だ

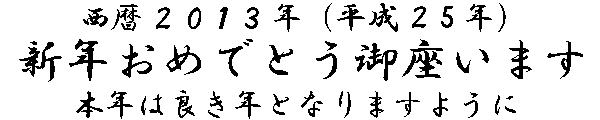
横綱に 　　　二場所を勝ちて 　出来た綱

大相撲 　　　嬉しき事に 　二横綱

仮病だよ　　 横綱とんま 　鞠を蹴る

輪 満員と 　　　何所で決めるか 　ガラ透き間

宮津には　　 墓が有ります 　相撲取り



　一昨昨年、一昨年と相撲界は事件に見舞われ、散々な年でしたが去年は平穏無事で何よりでした、新し

い横綱が誕生してそれなりの評価のある年であった事は喜ばしいしだいです。

　すもうテレさじきも事件には勝てず大きな痛手をこうむりました、したがって２年間はデータ不足が生じ、年

間集計が出来ませんでした、昨年は６場所が有効にデータとして収得出来ましたので、年末に年間集計を

しました。

　「すもうテレさじき」のホームページの年間集計も２年は「工事中」として歯抜け状態でしたが、今回は目出

度く再記することができました。

年間集計はどのようにまとめて表現するかで、その意味も違った物になりますが、新たな試みはせず前

回と同様の形式としました。

　6場所の点数を一纏めにしますから、大きな表となり数字ばかりで、決して面白い物ではないのですが、

一つ一つの数字がそれぞれに意味を持っていますので、じっくり眺めて読み取ってください。単純な集計

ですとグラフ等で表現できるのですが、データ数が大きすぎて数表標記しか出来ないのではと思っていま

す、いずれ妥当な方法が見つかれば改善していきますので、ご意見等をお寄せください。

　「贔屓（注目）力士の勝敗点計算表」と「贔屓（注目）力士の観賞点計算表」も再記しました、一人の力士

について細かく記入していますので参考にしてください、一人に限らず数名分を記入すれば面白さも出て

くるのではと思っていますが、作業量が多くなり到底無理な様な気もします。

　「すもうテレさじき」は平成九年から始めましたが、幾多の変更や改訂を繰り返し、今日に至っています、

一貫して「頭の体操とぼけ防止」を目標にして進めてきました、「少しだけ難しい事」「少しだけ面倒な事」を

敢えてすることにより目標の達成が出来ると考えています。

近年テレビ等が大きく発展しましたので、見るだけで終わって仕舞い「考える」事が少なくなり、又「考え

無く」なってしまている様な気がします、「人間は考える動物」とも言われますが、段々と人間らしさが失われ

て仕舞いそうです、年頭に当たり初心に返り、相撲の発展を期待すると共に「すもうテレさじき」を続けて行

きますのでよろしくお願いいたします。

**技回数の標記を変更**

「技回数技点数表」を改訂して一年にも成らないのですが「前回数」の欄の記入を改正します、日本で

は回数が一回増える度に「正」の字を一画づつ増やして記入していき、五回を「正」、十回を「正正」としまし

た、此の方法に習って色々考え「甘」の字を使い、一画づつ増やし『一．十．卄．廿．甘．甘一．甘十．甘卄．

甘廿．甘甘』としていましたが、一般的に用いられる字ではなく解りずらいようでした、そこで今場所からは、

ギリシャ文字の『Ⅰ．Ⅱ．Ⅲ．Ⅳ．Ⅴ．Ⅵ．Ⅶ．Ⅷ．Ⅸ．Ⅹ』とします、昔の時計で使われていた文字です。

　インターネットのホームページでは外字（自作文字）は使用できませんので、「正」の字は使えせん、漢数

字もあるのですが表のイメージにそぐはないようです、少しは洒落っ気も必要と思い、ギリシャ文字にしま

た？？？。

技回数技点数表の「今回数」の欄には「正」の字で記入して下さい。

　ホームページは、「すもうテレさじき」又は「浅田武尚」と入力して検索して頂くと出ます。

【勝敗数±人気貢献度数　２】 Ｈ　２４．１１．１１

先場所に「技を多用して、相撲人気を高める必要があるのでは？」と書きましたが、否定する方や肯定

する方の意見が多々ありました。

相撲の勝ち負けは、世界でも希な単純明快なスポーツだから、何技で勝とうが関係ない、ただ勝てばい

いのだから、複雑な考え方を持ち込まないのが最良だ。

勝つことだけに拘っていては、相撲人気はどんどん下がるばかりだ、お客さんがあってのプロのスポー

ツなのだから、お客を喜ばせるためのサービス精神も必要だ、技の多用は間違いなく人気を呼ぶ、少々無

理があっても奨励すべきだ。

日本人だけの時とは違い、外国の大型力士に対抗するには、日本人も大型化が必要だ、大型化すれ

ば必然的に動作が鈍くなる、したがって力頼みの単純な相撲になってしまう、世界が段々と小さく成ってい

る（国際化が進んでいる）のだからしかたがない。

日馬富士が横綱になったのだから、このチャンスを生かして、小柄力士の応援を大いにすべきだ、応援

があれば小柄力士も張りきって相撲が取れる、大型力士に勝つためには必然的に珍しい技も出て盛り上

がる。

大型力士は寄り切りと押し出しが得意なのだが、大型同士の力比べも熱観だ、対戦時間が長く成るのも

大いに歓迎だ、技に頼らずに力で圧倒するのが力士だ、技に拘ると相撲が小さくなる。

せっかくある技を使用しないのはもったいない、負ける可能性が高い技は親方が指導しないのではない

か、何を仕掛けてくるか解らないのは、大きな財産（有利）です、どんどん指導して教えるべきだ、観賞して

いるフアンも期待感を最高点で望んでいます。

大型化とは言うが、身長が高くなったのに対して体重も重くなっているので、体型的に見れば今も昔も

同じではないか、大型化を隠れ蓑に技の研究をしなくなったのと、負ける可能性が高い技をしかけて負け

るのは損だ、したがって安全に勝つのが一番の得策なのだ。

等々の意見があるのですがいずれもごもっともです、しかしこのままですと相撲人気は下がるばかりで、

いずれ斜陽スポーツとなり力士に成ろうとする若者も居なくなり、歴史的スポーツとなってしまいます。落ち

かけたらスピードが増し、土俵も消えてしまい更地になってしまいす、「国技」の看板を下ろす覚悟で改革

に取り組まないと、外来スポーツの餌食になってしまいます。

食べられたらお終いです、生き返る事は不可能です、近年幾多の不祥事で褌がゆるんでしまているよう

ですが、早急に締め直して出直すべきです。その第一歩が技の習得です、珍しい技でお客さんを引きつ

け満足させることです。この行為に対しての評価を認め昇段の一因とするならば全力士が研究熱心な力士

になります、かりに負けたとしてもそれなりの評価をすべきです。

長い歴史の中で生み出された技を、有効に活用しなければ損です、ピンチを切り抜ける手段は先輩達

が用意してくれているのです、新横綱の誕生で浮かれて居るときではありません、「技よりも力勝負が相撲

の王道」などと言っていたら、肝心のお客様がそっぽを向いてしまいます、肝心なのはフアンを一人でも多

く増やすことです、わいわいと賑やかな場所となれば、人気上昇間違いなし！。

　　　｛諸処の事情により、秋場所の結果をホームページへの書き込みが遅れました｝

**五年間に一度も出なかった技**（幕内の取り組みのみ）

掛け手 54外小股 64褄取り 76三所攻め

投げ手 37腰投げ 59つかみ投げ

特殊技 16送り掛け 19送り吊り出し 78呼び戻し

捻り手 13大逆手 28合掌捻り 43鯖折り 51ずぶねり 56外無双　 67徳利投げ

反り手 4 居反り 25掛け反り 47橦木反り 55外たすき反り 57たすき反り

【勝敗数±人気貢献度数】 Ｈ　２４．９．９

　相撲の決まり技の数は８２手で、その他の反則が１３手もあります。しかし１場所で出る技数は３０前後で

約３分の１です。

ほとんどの場所が同じ技の繰り返しです、全取り組み３１５回の内、「寄り切り」と「押し出し」の２技で約

５０％で１５８回。

「寄り切り」「押し出し」｢叩き込み｣「上手投げ」「寄り倒し」「掬い投げ」「突き落とし」の７技で約７５％です

から４分の３を占め２３６回となります。

あとの４分の１が２３技で約７９回、その内５回以下の希技は１５技（希技点数３０点～１０点）で約２６回で

すから、全取り組み３１５回の８．３％です。

　５年間１度も出なかった希技中の希技は１９技（希技点数３５点）ですが、待て度暮らせ度出てきませんか

ら（年に１度？）、これらの技は「死に技」です、使用されない「死に技」を誰が蘇生するのか、「蘇生術士」

は誰なのか？。（磋牙司平成２３年秋場所５日目一本背負い、旭天鵬平成２４年初場所２日目小手捻り）

　技のデパートと言われた舞の海関は平成１１年１１月に引退し、技のデパートモンゴル支店の旭鷲山関は

平成１８年１１月に引退してしまいました。舞の海関は三所攻め、旭鷲山関は裾取り等の珍しい技をどんど

ん繰り出し、次はどの技（希技）だろうかとテレビ桟敷で期待感いっぱいで観ていました。

　相撲観戦の醍醐味は観る人によって様々です、勝ち負けを主として観る・取り組みの内容を観て楽しむ・

技の掛け合いを観て満足する・優勝するには誰か・贔屓力士（注目力士）の活躍を期待する・少ないか皆

無かは分からないが、滅多に出ない珍しい技（死に技）が蘇生されるのを待ちつづけている人もいるでしょ

う？。

　しかし、珍しい技が出て喜ばない人はいないと思われます、全ての人が感動出来るならば大いに大切な

事です、舞の海関や旭鷲山関が居た頃はわいわいと騒がしく皆が期待して観ていましたから、相撲人気も

上々でした。

　勝ち負けだけで番付が決まるのでは、どうしても寄り切りや押し出しが多くなり、観戦者は落胆することも

多々あります。番付が第一主義の大相撲ですが、ここらで主義を少し変更しても良いのではないでしょうか、

勝ち負けに拘わらず観戦者を喜ばせた力士を番付編成会議に反映出来る主義を取り入れる必要がある

でしょう。

　舞の海関や旭鷲山関ような、技のデパート力士が出て来たならば、観戦者も増え相撲人気も上がるので

すから、【勝敗数±人気貢献度数】を番付編成の基準とすべきです。多数有る技を「死に技」とせずに大い

に活用して、勇気を出して希技で勝負しようとする力士が増えれば、相撲人気も上がり最高です。

|  |  |
| --- | --- |
| 説明: 裾取りイラスト | 説明: 裾取り  相手に投げを打たれたとき、こらえ  ながら一方の手で相手の足首を外  側から取って倒すこと。 |

相撲の予想は難しい　　　　　　　　　　　　　Ｈ　２４．７．８

　夏場所の優勝者は最年長の旭天鵬関でした、果たして旭天鵬関が優勝すると予想出来た人は居たでし

ょうか、１４日の取り組み後も誰も居なっかた？？？。

　いや、居たかもしれません？、だけど思いはあっても明言出来なっかた、千秋楽の取り組み前になって栃

煌山関が不戦勝で１２勝３敗となりました。

この時点で旭天鵬関が今日勝てば１２勝３敗となり優勝決定戦です、もしかしたら優勝するのでは、と半

信半疑の明言でした、まだ稀勢の里関もいましたので、巴え戦に成るのでは、との期待の方が大きく、旭天

鵬関が優勝するとは言えない千秋楽の打ち出しでした。

旭天鵬関が勝ち稀勢の里関が負け、決定戦にも旭天鵬関が勝ち優勝しました、なんと６日目から勝ち

続けて１０連勝＋１勝での優勝でした。

「おめでとう旭天鵬関！」とおしみなく言えるのですが、言い方を変えれば「若い力士は不甲斐ないぞ！」と

大声で言いたい場所でした。

すもうテレさじきでは、日々の当日勝ち負け予想と、５日目ごとに十位予想で勝敗と成績の予想と、希技予

想とをしていますが、いずれも難しく高得点を続けて得るのは希でバラツキが大きく、予想を当てる法則は

まだ見つかりません、色々やってみるのですがだめです。

コツコツと几帳面に計算表を記入していると、何とかなるような気がしているのですが、やはり難しくなか

なか手に負えません、少々諦め気味ですが予想を続けています、しかし徐々に当たる確率は上がってい

るような気がして居るのも事実です。

相撲の技は？？？

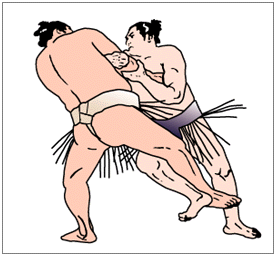
成績点数の内の希技点数を、どの程度の割合が最良なのか、いまだ決めかねています。若い力士の技

の指導はどうなっているのですか、寄り切り＋押し出し＋叩き込みで全取り組みの５割強を毎場所しめます。

テレビ桟敷で観戦している我々は珍しい技が出るのを期待して観ています、勝つためには荒技や変化技

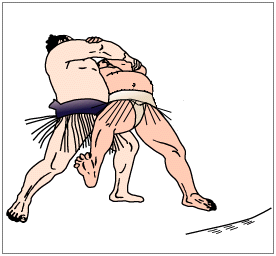
などをせず、無難なやりかたの方が最上だとしているのでは？。

観ている方は退屈してしまいます、ですから技の指導をよろしくお願いします。

説明: ちょん掛け

自分の右（左）足のつま先を相手の右（左）足のかかとに内側から掛けて

手前に引き、上体を反らして相手を横か後ろにひねり倒すこと。

説明: 切り返し  
  
左（右）からの場合は、相手の右（左）ひざの外側に自分のひざを当てて、

後ろにひねるように倒すこと。

番付表のルールを改正　　　　　　　　　　Ｈ　２４．５．６

　平成１６年から８年間、現行のルールで「すもうテレさじき」の番付表を作成してきましたが、

ルールの完成度が不十分であったようです。

　「すもうテレさじき」では、すべての点で上位には厳しく下位には緩やかな評価をしています、

番付表もこの方針で長年続けていましたが、徐々に矛盾が重なりその形式が成り立たなくなって

しまいました。

春場所で横綱の持点が－８点で、前頭４段の持点は＋６点でした、持点は＋３点から－３点の範

囲内を基準として改正したのですが、限界を遙かに超えてしまいました。

　そこで今回思い切った改正をします、まず持点を横綱で＋８点・大関で＋６点・関脇で＋４

点・小結で＋２点・前頭１段は０点・前頭２段で－2点・前頭３段で－４点・前頭４段で－６点

として計算しました。

　この処置で、横綱の持点が＋2点・前頭４段の持点は－３点となり、これで基準内となりまし

た。これまで横綱については、持点の上限を＋３としていましたが（５）、一度も達した事はあり

ません。前頭４段の持点の下限は定めて居なかったのですが、今回から－３を下限とします（４）。

　今回の改正で、持点を上下する基準を変更します。まず各段の得点の最高点と最低点の平均を

計算して段点数とします（３）。

得点が１段上の段点数より高く、１段下の段点数よりも高いときは持点を＋１します。得点が

１段上の段点数より低く、１段下の段点数よりも低いときは持点を－１します。その他のときは

持点は変わりません（４）。

横綱の持点の上下は、三役の段点数の最高点より高ければ＋１・低ければ－１します（５）。前

頭４段の下の段点数を３０点としましが（３）、この点数は仮定であり今後の状況しだいで妥当な

点数に変更します。

その他の基準はほぼ同じですが、このルールで続けることで矛盾が生じたときは、速やかに改

正します。やってみないと解らないのですが、ルール作りは思うようには成功しません、その内

に正解が見つかれば良いのですが？？？。

罫 線 の 変 更

ロータス１２３の罫線は細く、各表の文字より目立たないので良かったのですが、エクセルの

罫線は太くて、文字より罫線が目立ってしまいました、そこで春場所では罫線の色を少し薄くし

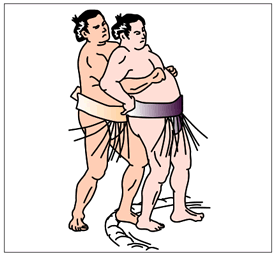
たのですが、まだ黒いので良くないとの意見があいりました。

そこで夏場所では、もう１段罫線の色を薄くしました。しかし線の巾が変更できないので、ま

だ線が目立っていますが、これ以上薄くすると表じたいの締まりが無くぼやけてしまいます。こ

こら当たりが良いのではないでしょうか。

☆★☆　**毎場所の記入結果は「すもうテレさじき」のホームページを見てください**　☆★☆

後ろもたれ  
相手に背を向け、もたれこむようにして相手を[土俵](http://sumo.goo.ne.jp/kimarite/kimariteyougo.html#dohyo)から出すこと。または倒

すこと。

これも相撲の技だと言うことですが、意図も妙ちきりんな技です。

偶然の出来事だと思いますが、技として仕掛けることは出来ないでしょう。

成績点数の計算　（点数の変更）

　初場所から成績点数を、対戦毎に計算出来るように改正しましたが、少々厄介だとのことでした。

毎日２１取り組み全てを計算するのには、相当の時間が必要となります、また暗算では無理ですから電卓

も必要です。パソコンが使えるなら表計算ソフトで、「二人の対戦者の醜名・勝敗点数・観賞点数・希技点

数」を入力すればあとはパソコンが成績点数を計算してくれます。

　しかし相撲好きの方は、パソコンは苦手の方が多いいので、集計には電卓を使用して計算しますが、

個々の取り組みは暗算で出来るように記入表を予め作っておき、それぞれに書き込みます、全取り組みを

記入するには１日１枚ですから１５枚が必要です、贔屓力士・注目力士のみの記入では記入人数分の枚

数がいります、各自でコピーして利用してください。（原本は残して下さい）

　全取り組み記入では左欄に勝者の点数を記入し、右欄に敗者の点数を記入してください。贔屓力士・注目力

士の点数記入は左欄に記入して、右欄にはその対戦者の点数を記入してください。

　勝敗・観賞・希技の各点数はそれぞれの係数（０．５）を掛けた点数を記入します、成績点数＝勝敗＋観

賞＋希技です、点数は小数点以下１桁で記入してください。（25点は12．5点に）

係数は性格の違う３点数（勝敗点数・観賞点数・希技点数）を１つの点数（成績点数）にまとめるために調

整するのと、100点以上を優秀と評価するための数です、現時点では各係数が０.５ですからそれぞれの点数の

半分です。

希技の点数が大きくて技師の力士が成績の上位に来ますが、勝者の勝敗点数の平均点数は１０点で、観賞点

数も大接戦の点が10点～15点です、しかし希技点数では５年間出てこなかった技の点数が４０点です、たし

かにテレビ桟敷で観戦していると難易度の高い珍しい技が出るのを期待して感動するのですから、４０点でも

大きくはないような気もします。

希技点数の４０点が勝敗点数・観賞点数に比べて大きいか小さいかについては議論のある事ですが、その調

整を係数でする予定にしていました、しかしその数を幾らにすればいいのかを決めかねています、０.４・０.３

にしますと暗算がしにくくなってしまいます。

希技点数の「勝ち方は5点きざみ、負け方は1点きざみ」の点数としていますが、このきざみの巾を4点・3

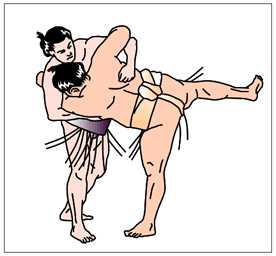
点にしますと、回数による点数の格差が小さくなり面白くありません、そこで春場所からは勝ち方の点数を5

点づつ引き下げて35点から10点とします、これによって成績点数の希技の比率が若干下がることになります

この処理が妥当かどうかは続けて見ることで定まるのではと気長に考えています。技を点数評価するのはとん

と厄介ですがよろしくお付き合い下さい。

最高の４０点の希技（春場所からは最高35点）



説明: 小手捻り

相手の腕をかかえ、かかえた方へ捻り倒すこと。

もう一方の手は[上手](http://sumo.goo.ne.jp/kimarite/kimariteyougo.html#uwate)・[下手](http://sumo.goo.ne.jp/kimarite/kimariteyougo.html#shitate)関係なく首でも身体で

もよい。

平成２４年（２０１２年）

**新年 おめでとう** 御座います

やっと大関の二人が日本人力士となりました、これはおめでたい事です、しかし相撲が国技だと言うなら

ば、最高位の横綱が日本人でなくてはなりません。

　もし国技を返上して、相撲をオリンピックの競技種目にしたいと望むならば、外国人力士が多い方がいい

のですが、ここらで早急に決着をつけましょう。

　世界中から相撲に適した人物を捜し求めるならば、到底日本人では太刀打ちできないでしょう、日本人

横綱がいない限り、少子化が進む日本で力士になろうと志願する少年はいなくなります。

横綱は相撲の看板でもあり、目標としての地位ですから、日本人でなくてはいけません、はっきりした目

標が無くては、一生を賭けるスポーツとして選択してくれません、たとえ人生の一時期の行動だとしても、目

標なしでは相撲を選んでくれません。

相撲協会の組織改革をするのであれば、まずこのことを第一に改革しましょう。日本の国技とは何かと聞

かれたら「すもう」と子供が答えてくれて、国技とは何かを日本国民は全員がすもうだと知っいて、日本の歴

史の中に「相撲」が含まれていなければなりません。

相撲が日本の国技ならば、学校教育の一部として教えなくてはなりません、全国各地に土俵があり、全

国各地で相撲大会が行われ、全国各地に相撲道場がなければなりません、これらの事が全て実行できて

いなければ、国技とはいえないでしょう。

「国技」の定義は曖昧で決められていません、天皇杯があるから国技だとは言いません、文部科学省が

口出しするから国技だとも言いません。国民の多くが国技だと思えば国技です、多くの国民が相撲好きな

らば国技です、したっがて相撲フアンがいかに多いいかで国技となります。

相撲は日本独自の伝統的スポーツです、まったく簡単なスポーツです、約５メートル四方の平面があれ

ばできるスポーツです、用具も回しだけです、必ずしも裸でなくともいいのです、男子だけでなく女子もでき

ます、要するに誰でも何処でもできるスポーツなのです、趣味の一つとして簡単に遊べるスポーツでもある

のです。相撲フアンの早急な拡大こそが必要な改革です。

罫 線 を 薄 く し ま し た

　「すもうテレさじき」で作る多くの計算表等は、一昨年までは「ロータス１２３」を使用して作っていましたが、

昨年からは「Ｅｘｃｅｌ」に変更しました、どちらで作っても同じようですが罫線だけは全然違ってしまいました、

Ｅｘｃｅｌの罫線は「太くて濃くて」まったく困ったもので、表全体が黒々となってしまいました、しかたなく文字

を少し小さくして対応していました。

今年からは「罫線の色の変更」を利用して、黒色を少し薄く（灰色）します、これで真黒な表が少しは見

やすくなりましたが、まだ線は太いままです、細くするには「大きな表にして小さく印刷すればいい」のです

が、この方法では作業が大変困難ですからだめです、罫線を直接細く出来ないので困ったものです、また

これ以上薄くすると線がぼやけてしまい面白くありません。

「ロータス１２３」と「Ｅｘｃｅｌ」とを比較すると、罫線に於いては雲泥の差で、Ｅｘｃｅｌはまったく使いにくくだ

めなソフトですが、ホームページに変換するときには有効です。

ロータス１２３は廃盤になってしまいましたが、優れたソフトでした、出来れば新盤で復活してくれることを

望んでいるのですが、そうはならないようです、少しでも美しい表にしたいと努力していきますが、今年もよ

ろしくお願い致します。

**成績点の計算方法は *やっかいだ！***

　秋場所に希技点数の計算方法を変更しましたが、少々やっかいでした、したがって成績点数の計算は

大変やっかいだ*！*、と思われた方も多かったでしょう。たしかに高い成績点数は希技点数でほぼ決まりま

す、反対の低い成績点数は勝敗点数で決まります。

　秋場所の成績点数の最高点は磋牙司で５日目に「一本背負い」で勝ちました、希技点数は最高40点、

勝敗点数は12点、観賞点数は１０点ですから、成績点数は３１点となります。

　2番目の成績点数は隆乃山の１０日目で２９点です、技は「引っ掛け」で３５点です。

　３番目の成績点数は隆乃山の７日目で２８点です、技は「掛け投げ」で３５点です。

　４番目の成績点数は時天空の４日目で２７点です、技は「裾払い」で３５点です。

　５番目の成績点数は日馬富士の１日目で２６点です、技は「掛け投げ」で３５点です。

　同じく５番目の成績点数は高安の９日目で２６点です、技は「下手捻り」で３５点です。

　以下成績点数２５点が６人で、いずれも技点数が３５点と３０点です。

　成績点数の最低は把留都の１１日目の－１２点で、１５枚下位の臥牙丸に「送り出し」で負けました、勝敗

点数は－２５点、観賞点数は３点、希技点数は－１点でした。

　最低2番目の成績点数は栃煌山の１５日目で－９点です、勝敗点数は－１８点、観賞点数は１点、希技

点数は－１点です。

　最低３番目以降の成績点数は－８点が５名で、いずれも下位力士に負けました。

　成績点数が低いのは、負けてはならない下位力士に負けたのですから当然です。しかし成績点数が高

いのが、希技で決まるのは納得しがたい気がします。

勝敗点数の最高点は､幕尻が横綱に勝ったときで、３２点です、観賞点数の最高点数は１５点です、希

技点数の最高点は４０点ですから、たしかに不合理です。

　この不合理を解消するためには、希技の係数０．５を０．３に変更するか。希技点数を下げれば良いので

すが、そうは簡単にはいきません。

希技点数は場所中に出た技の回数で決め、点数のきざみは５点としており、負けた方にも点数を付けて

います。負けた方を－１点にすれば、5点きざみで最高が３０点になります、３０点でもまだ高い様です。

すもうテレさじきは合理的に点数を付けるために作業をしているのではなく、「頭の体操」「ぼけ防止」の

ために遊んでいるのですから、少しは不合理でも面白さが必要です、負けた方の点数は珍しい技が観

賞できたオマケの点数です。

また日本では１００点ならば優秀としてきましたから、勝敗点・観賞点・希技点・成績点のそれぞ

の優秀点を１００点に近い点にしようとしています。

　合理的な方法が見つかれば、変更したいのですが、それまでは現行ルールでいきますので、少々やっ

かいでもお付き合い下さい、不合理の実行はやっかいなのですが、あしからず。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 一本背負い  相手の片腕を両手でつかみ、相手のふところに入って肩にかつぎ、前に投げ倒すこと。 |

**成績点の計算方法を変更**

　長年の懸案であった成績点の計算方法を、秋場所からは希技点数の点数を一部追加して、当日に即

計算できる方法に改めます。

　「すもうテレさじき」では数字で各力士の成績（通信簿）を計算して表示します、計算する点数の３要素の

一つである希技点数の求め方の方法を変更します。希技点数はその場所での技回数で点数を決めてい

ました、この方法ですと千秋楽後でないと計算出来ません。

　素人が技を点数で評価するのは大変難しく、「とくてんクラブ」では長年技を点数とすることが出来なかっ

たのです、６年前に現方法でやっと希技点数として計算出来るようになりました。

　しかし、最大の欠点は一番一番の取り組みをその日の内に計算出来ません、したがって個々の力士の

成績も計算が出来ず、不満足な気持ちでいました。

　何とか取組後すぐさま成績が計算出来ないかと、思案をし続けていたのですが、やっといい方法が見つ

かったので、秋場所から実行します。少し面倒ですが「頭の体操」として計算してみて下さい、不完全なと

ころは改善します、上手くいけば万々歳です、複雑だとお叱りを受けるかもしれません、何事もやってみな

いと判りませんので、悪しからず。

　技に対する点数を毎場所ごとに、「技回数技点数表」として決めておき、すぐさま対戦後に「希技点計算

表」に記入します、記入欄の上段に技Ｎｏを記入して、下段に技に対する点数を記入します。「技回数技

点数表」には「前回数・今回数」の欄があり、下段に希技だけ回数を記入します、（正字か甘字で）。「１回

日・６回日」欄の記入は希技予想に必要としますから、希技に対いしてのみ記入して下さい。（毎場所１０

回を超える技の回数は記入せずに、斜線を記入します）

　技の決まり手はよく変更になっているときがありますから、必ず鉛筆で記入して下さい、不審な技につい

ては、翌日の新聞で確認して下さい。

　次は「成績点計算表」の記入です、一日の取組終了後に記入します、全部についての記入は大変です

から、贔屓力士と注目力士についてのみ記入し、その他の力士については翌場所の「成績点計算表」を

参照して下さい。「成績点数＝勝敗点数×０．５＋観賞点数×０．５＋希技点数×０．５」です、観賞点数が

各自で異なりますから、成績点数も各自で異なります、しかし大差はない（勝敗点数と希技点数は規定どう

りですから）と思われます、この成績の点数が各力士の通信簿です。勝敗だけの成績で決めている、相撲

協会の評価より優れていると思っています。

　技に対する点数は、これまでの点数に加えて、五年間に一度も出たことのない技を４０点として追加しま

した、一回から五回までの点数はこれまでどうりです。しかし今場所の回数で次場所の点数としますから、

場所毎に点数が変わります、技の得意な力士が同じ技で成績を上げるのを防止するために変更が必要

になります。珍しい技を観たいのが観戦者の望みですから、この希望が満足出来たときには、高点数とな

る様に決めています。（注、技Ｎｏを変更しました）

　テレビで観戦しながら多くの記入表に数字を書き入れれますが、記入欄が多すぎて肝心の観戦の方が

疎かになるときがあります、また別要件が出来て観賞出来ない事も生じます、これでは成績の計算も出来

ませんので、必ず録画しながら観戦して下さい。

　「すもうテレさじき」は遊びごとです、ぼけ防止と頭の体操を目的にしています、少しでも多くの記入をして

いただく事で効果は期待出来ると思っています、若さと健康を維持する為の特効薬として利用していただ

ければ幸いです。

昨年の年間集計が遅れていたのですが、野球賭博で休場者が出たため、集計の意義が薄れてしまい

ました、したがって中止します。今年も八百長問題で場所が無かったり、多くの力士がクビになりましたの

で年間集計はしません。平穏に相撲観戦が出来る事を、期待しています*！*。

**すもうテレさじき の 再開**

　あれやこれやの問題で長らく休業していましたが、名古屋場所から再開出来そうです、何時まで続けら

れるか分かりませんが*？*、再開できた事を喜びましょう*！*。

　NHKの放映がないと「すもうテレさじき」はお手上げです、先場所の技量審査場所は協会のホームペー

ジでの放映で、観賞点数を記入することは出来ませんでした、観賞点数は再録を見ながらゆっくり決定し

て記入しますから、一度だけ見たのでは素人には判断できず無理です。

　勝敗点数と希技点数とは当日に記入しなくても、千秋楽後の新聞の星取表を見て記入出来ます、もちろ

ん当日に記入するのですが、ちょくちょく間違いやら訂正がありますので、新聞の星取表で確認していま

す。

　今年からは｛しかたなく｝パソコンのソフトを変更しました、ロータス123(IBM社が開発)はエクセル

（Microsoft社が開発）に、一太郎（Jｕstsystem社が開発（日本））はワード（Microsoft社が開発）に変え

たのですが問題点が多く出てきました、特にエクセルの罫線ですが、印刷すると太くなりすぎて困っていま

す、ロータスでは細線が綺麗に出たのですがエクセルでは駄目です、多くの苦情が出ているのですが、い

っこうにMicrosoftは変更はしません、アルファベトと数字だけを使用するアメリカでは、字が単純ですから

線に負けないように字を太くしても良いのですが、日本語では漢字を使用しますので線と同様に太字にす

れば書面は真黒になってしまいます。

　ロータスを使用したことのない若者達はこの違いを比較することが出来ず、エクセルで満足しているようで

すが、雲泥の差（芸術的にお粗末）です、印刷物を少しでも美しく仕上げようと苦労する事が出来ず、書面

の美しさなど気にしないアメリカ人に似てきたようで残念です。

　パソコンやソフトはアメリカで開発したものですから、細々した点が大ざぱで到底日本人好みではありま

せん、技術大国だと言っている日本ですから、日本製のパソコンとソフトを早急に開発すべきです、無理や

り押し付けられたアメリカ産で満足するのは心外なのです。

　またもやエクセルの罫線ですが、ホームページ用に変換すると、罫線が消えて無くなる線があります、罫

線が消えると意味不明となる事があります、表計算ソフトのエクセルであるのに何故か上手くできません、こ

れもアメリカ流の大雑把主義と利益優先主義なのかもしれません。

　勝敗点数のパソコン入力はマクロ（エプソン用のソフト）を組んで行います、長い間の休業でなんとか組め

ましたが、ロータスの時よりも大変で厄介でした、マクロの雛形は多く有るのですが、勝敗点数の入力に適

した事例はなく色々と苦戦しました。出来ることなら一刻も早くこれらの不満を解消出来る日本型パソコン

時代の到来を望んでいます。

**成績点計算表**

　今回は「成績点計算表」を添付しました、初場所の成績ですが一日一日の成績を表現しています、星取

り表を見ながら対戦者と見比べて読み取ってください。

成績点数＝勝敗点数×0.5+観賞点数×0.5+奇技点数×0.5です、云い換えれば成績点数は「点数

の三要素」を集計した点数です、各要素の点数はそれぞれに個性を持った点数ですから、これをそのまま

集計することには疑問が生じます、この疑問をうまく正当化するために係数で調整しています、係数は3

要素とも0.5ですが、最良の成績点数を導くための係数は本来個別であるべきです、しかし現時点では合

理的な係数の設定方法が見つかりません。

　日本人の点数意識は「100点満点」と言う言葉でよく表現されますが、成績点も100点以上が優秀であ

って、100点未満～50点以上はまずまずの合格点、50点未満は落第点です、点数で優劣を付けるのは

本位ではありませんが、プロの社会での事ですから悪しからず*？？？*。

**すもうテレさじき は 開店休業**

　季節はとうに春ですが、津波と原発事故で日本中はまだ寒い冬の様です、その上大相撲は数々の不祥

事でそれ以上に厳冬から抜け切れていません、いったい何時になったらうららかな春になるのでしょうか。

　平成9年から「とくてんクラブ」として力士の成績を数字で評価しようと始めました、採点基準を徐々に改

正しながら遊んできましたが、いちおうの完成となりましたので、昨年からは「すもうテレさじき」と改名しま

た。

　すもうテレさじきは「ぼけ防止のための頭の体操」を目的として、気楽に数字を記入しながら力士の成績

を採点評価して楽しんでいます、しかしテレビの放映がなければさっぱり開店休業です。

　ホームページも公開しているのですが、こちらも開店休業で、ミイラ取りがミイラになって「ぼけ」てしまい

そうです、いずれ放映されるのでしょうが、一時も早く諸問題を解決していただき、特効薬としての効果を

発揮して戴けるようお願い致します。

　力士の番付（序列）はその場所の成績で決るのでしょうが、勝敗だけを成績の基準とするのでは少々無

理なのではないでしょうか、相撲を観戦している者は勝敗よりもその取り組みの内容によって満足している

のです、観戦者あっての大相撲だと思いますので、観戦者から視た評価も成績の重要素として加えるべき

です。（観戦者参加型の成績）

　優勝者は勝敗で決定すれば良いのですが、番付の作成には成績で評価した方が妥当だと思います、

すもうテレさじきの成績点は「勝敗点数×0.5＋観賞点数×0.5＋希技点数×0.5」を成績点数として順位

を決めています。

「番付の上げ下げは成績しだい」とすれば色々の諸問題も解決出来るのではないでしょうか。（成績が

良ければ何枚上げる、成績が悪ければ何枚下げる）

　いずれにしてもテレビの放映がなければ「すもうテレさじき」は開店休業で困っています、せっかく長年か

けて作成した遊びですから、今後も続けて行こうと思っています、ですから一日も早く元の状態に戻して戴

くようお願いします。

　尚、「すもうテレさじき」のホームページは組み込み用件が増えましたので、大幅に改正をしようと考え

ています、改造中で工事途中の個所が多々ありますが、是非とも一度ご笑覧戴ければ幸いです、採点基

準等を同封いたしますのでよろしく。

　　　平成23年5月1日　　　　　　　　　　　　　　　　　　 浅田　武尚

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 〒626－0029　京都府宮津市字金屋谷６５０

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡　０７７２－２２－５０５２

<http://www8.ocn.ne.jp/~asamoku/> (浅田武尚で検索)

[mokuya@eagle.ocn.ne.jp](mailto:mokuya@eagle.ocn.ne.jp)

財団法人　日本相撲協会　　　御中

平成２３年（２０１１年）**新年 おめでとう** 御座います

昨年の相撲界は大騒動の年でした、今年は無事な一年であるようお願い致します。

私たちは相撲見物が好きだから、テレビを観ているのです、放送停止などになればサ

ッパリお手上げです、不祥事が有るたびに大騒ぎをしていましたが、テレビを観ている

フアンも多くいるのですから忘れないで下さい。

ホームページの大改革

とくてんクラブを始めて５年目（Ｈ１４年　２００２年）の夏場所からホームページ

を公開しましたので、今年で８年半を越えました、当時のパソコンソフトではまだ一太

郎とロータス１２３が主流でしたから、このソフトでホームページのデータを作れば多

くの方に観ていただくことが出来ました。しかし観覧者が機種変更等により段々と少な

くなり意見等も届かなくなりました、古い機種で作成した古いホームページとなってし

まっていたのです。

Windows９５で始めたホームページを、Windows９８で続けていましたが、今年か

らは最新型のWindows７を使用してホームページを作成します。

パソコンの世代交代は激しくWindows９８を７年間も使っていたのですが、去年の１

１月にポケットに入るデジカメをヒョンなことで壊してしまい、最新型のデジカメに買

い換えたのですが、そのデータやディスク等をWindows９８では受け付けてくれません、

しかたなくパソコンの買い換えとなりWindows７となったのです。

ところが今度はWindows７ではホームページのデータが処理出来なくなってしまい

ました、一太郎のデータはなんとかＯＫのようですが、ロータス１２３のデータはＮＯ

です、パソコンの世代交代を無視してWindows９８を長々と変えずに使いすぎたようで

す。ロータス１２３は２０００年にすでに廃盤となっており、マイクロソフトのライバ

ル社でしたから徹底的に拒否をし続けて使用させません、アメリカ流の敵視政策かもし

れません、いずれ一太郎も使用不可能となる可能性が大です。

ホームページの作成と閲覧は、マイクロソフトの独占的なインターネットエクスプロ

ーラが主流ですから仕方がないのですが、やむをえずその配下のソフトで作成します。

したがって一太郎はＷｏｒｄにロータス１２３はＥｘｃｅｌに変えます。

長年使い慣れたソフトを変更することは先入観が邪魔をして使いにくく、いささか難

儀ですがこの際思い切ってきりかえます。しかしすべてを変更したのではマイクロソフ

トに屈したことになり面白くありません、ホームページに関係ない事については従来ど

おりに一太郎とロータス１２３を使用します、いずれWindows以外のソフトであるフ

リーソフトのリナックスも使用してみようと思っています。

去年の年間集計と贔屓力士の集計は半年ぐらい先となりそうですからご了承くださ

い、まだ改革方針が定まっていませんので完成は何時になるのか検討がつきません、今

は新型のパソコンとＷｏｒｄやＥｘｃｅｌに慣れることが第一と頑張っています、いず

れ多くの方々に観ていただける新しいホームページに出来上がるのをご期待ください。

**国 技 の 凍 結**　　　　 ’１０.１１.１４

「相撲の神様」とも云われる、双葉山の連勝記録の６９連勝を九州場所の中日に、白鵬が越え

て新記録となりそうです、と！なりますと外国人の「相撲の神様」が誕生します。また小結以上の９

人の役力士には、日本人力士は２人しかいません。

　看板役者の居ない芝居小屋を見物する人がいるでしょうか、たちまち小屋は寂れて無くなるで

しょう、辛うじて２人いるのですが内１人は何時まで持つかが話題の魁皇です、あとの１人は若く

期待の持てる栃煌山です。

　はたして、この力士が大関となり横綱に成れるだろうか？、３場所で３３勝が必要となる規定を

越えて大関にはなりえるだろとは思いますが、その先の横綱には連続で２回優勝しなければなれ

ません。「準ずる成績」での昇進もありますが、できれば堂々と優勝で昇進すべきです。

　現横綱の白鵬もまだ若く、どんどん優勝回数を伸ばして行きそうです、はたして優勝を連続で

逃してくれるだろうか、こんな期待は当分持てません、次の横綱の誕生は何時になるのか、来年

なのか、その次の年なのか、次の次の年なのか、どうみても数える事ができません。

　もしその時が来る条件が有るとすれば、白鵬が怪我をして休場するか、病気で休むかで、何れ

にしても元気な内は勝てる力士はいないようです、勝ったとしても１勝か２勝で、３勝は今のところ

望めません、白鵬に勝てる力士が３人いないことには優勝をさらうことは不可能です。

　白鵬の安定度は抜群で、如何にして崩すかと考えてみても見あたりません、琴欧州では何が

出来るか、何も出来ない？、把留都が怪力で根こそぎ吊り上げるか？、日馬富士が奇襲攻撃を

仕掛けるか？、魁皇は極意手である小手投げで腕をへし折るか？、２才若い栃煌山が若さを生

かして組まずに暴れ回るか？、・・番付順にそれぞれ勝てる方法があるのな？。

　安美錦が頭でガツンット当たりサット斜めに引く、白鵬が出たところで横に付く、後に回って送り

出す。白鵬が出てくれればですが、見透かされたらそれまでです。こんなのんきな事を云ってる

時ではありません、相撲の神さんが２人なったらどうなりますか、相撲は日本の国技と云います

が、その最高権威の神様の新人生き神様は外国人です、しかも元神様より強い神様です、こん

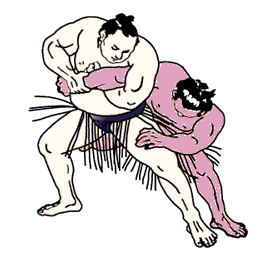
な事が現実となりそうです。そこで提案です、日本人横綱が誕生するまで絶対に「相撲は日本の

国技」とは凍結して云わない事にしましょう！、国技と云わなくても大相撲はやっていけます、辛

抱の時です、元神様に誓って耐えなくてはなりません。次の横綱は誰でしょうか？、やはり栃煌

山だと思いたいのですが？？？。

**逆さとったり**

「とったり」を打たれたとき、取られた腕を抜くようにして

腰をひねり、逆に相　手を倒すこと。また、相手に取ら

れた腕のひじを曲げて、逆に相手のひじを抱え込んで

一方の手で、相手の手首を取りひねり倒すこともある。

とあるのですがこの図では解りません。

秋場所の１１日目に１５年ぶりの希技が２度も出ました、

偶然なのか？？？、

２回目はベテランの魁皇ですからネライ技の成功かもし

れません。

**終わりです**。